

現代ジャーナリズム英語の比喩表現 (III)

井上 貞明*

比喩表現のほとんどはその背後に、その時代、時代の文化を背負って、今日まで生き延びて来たものである。その中には数百年の昔に、その由来をさかのぼることのできるものもある。このような比喩表現がジャーナリズム英語に頻繁に現れる。

英米の教養ある人が持つレベルの英語力を、日本人英語研究者が身につけるためには、比喩表現をマスターすることは絶対不可欠の要件であることを、この論文を書き進めるにつれて痛感するものである。そうでないと現在の英米で発行されている新聞、雑誌を厳格な意味で“読める”とは言えない、といっても過言ではない。

plunge the knife deep into

Only a Democratic president *could plunge the knife deep into* the bloated federal bureaucracy. Can Clinton be that Nixon? His current proposals—for instance, cutting 100,000 federal jobs through attrition—are too modest and would likely be compromised down to meaninglessness.—*Newsweek*, October 26, 1992, p.29.

(膨張した連邦政府の官僚を大手術できるのは民主党の大統領だけであろう。クリントン大統領はあのニクソン元大統領のようになれるだろうか。彼が今回出した提案は一例えば、自然減によって連邦政府の仕事を10万も削減すること—あまりにも控えめであり、多分妥協した末、無意味な提案となってしまうであろう。)

日本語なら「大ナタを振るう」というところを、英語では「knife」を使っている。

knifeは「手術刀、メス、[the~] 外科手術」という意味がある。

a knockout punch

Freezing drizzle and light snow were reported in a wide area from Baltimore to Boston on Sunday, but there was no hint of any repeat of Friday's *knockout punch*, which paralyzed the region with a foot (30 centimeters) to 18 inches of snow.—*International Herald Tribune*, February 14, 1994.

(報道によると、日曜日ボルチモアからボストンに及ぶ広い範囲にわたって氷のような霧雨と軽い雪が降った。しかし金曜日のような大雪がまた降るという徴候はなかった。1フィート(30センチ)から18インチも降ったこの大雪のため、この地域は交通が麻痺してしまった。)

a knockout punchはボクシング用語からのものであるが、「大打撃」という意味である。これに近い意味のボクシング用語にbody blowがある。同じく「大打撃」のことである。次にその用例を紹介する。

The current controversy has cast further doubts on the SDI program, which even in this

time of declining defense budgets is still slated for \$3 billion in 1955. "This is *a body blow* to the integrity of everyone who worked on SDI," said Frank Gaffney, director of the Washington Center for Security Policy.—*TIME*, August 30, 1993, p.31.

(今回の議論は戦略防衛構想にさらに疑惑を投げかけることになった。防衛予算が削減されているこの時に於いてさえ、この構想には1955年に依然として30億ドルの予算がつく予定である。「この疑惑は戦略防衛構想に関係したすべての研究者の誠実さに大打撃を与えるものである」とFrank Gaffneyは述べていた。彼はワシントンに本部のある安全政策センターの理事をしている。)

tie the knot

During the Depression, there were increase in marital separation, single-parent households and child neglect. Take nuptials, for example. In 1932, 290,000 fewer couples *tyed the knot* than in 1920.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, October 19, 1992, p.60.

(Depression (大不況)の時は、離婚、片親の家庭、児童養育怠慢が増加した。例えば結婚式を見てみよう。1932年に結婚したカップルは1920年よりも29万組も少なかった。)

to tie the knotは「結婚する」ことであるが、この成句は、marriage knot (結婚の絆)で夫婦は繋がれていると考えられたことに由来している。次に紹介するto tie the knotは「(会社などが)合併する」という意味で使われている。

Last week Continental Airlines announced that it *would tie the knot*. There will be no dowry: Continental is already under bankruptcy protection. But the new suitor, Air Canada, has deep pockets, bringing \$ 450 million to the marriage. Continental CEO Robert Ferguson III said he's now looking for partners across the Atlantic and Pacific to "establish a global presence."—*News-*

week, November 23, 1992, p.37.

(先週Continental航空会社は合併すると発表した。結婚持参金はないという。なにせContinental社はすでに破産宣告を受けているのだから。しかし新しい求婚者Air Canada航空会社は十分な資金があり、両社合併に4億5千万ドルを投入する。Continental航空会社社長Robert Ferguson 3世の発表によると、「グローバルな存在を確立する」ために大西洋・太平洋地域に、今パートナーを探している。)

a landslide victory

The ruling coalition, led by Prime Minister Mahatir Mohamad's United Malays National Organization(UMNO), won 127 of the 180 seats—just two seats fewer than *its landslide victory* in 1986.—*Newsweek*, November 5, 1990, p.14.

(Mohamad首相のUMNOが率いる与党連合は、180議席中127議席を獲得した。これは1986年に圧倒的大勝利をおさめた時よりも、たった2議席少ないだけである。)

landslideは「(選挙などでの)圧倒的大勝利」と辞典にはあるが、必ずしもこの記述は正しいとは言えないのではないか。「(選挙などでの)圧倒的大勝利、壊滅的大敗北」とすればよい。なぜなら「壊滅的大敗北」をa landslide lossと言うからである。次にその用例を挙げる。

Mr. Goldwater, who suffered *a landslide loss* in his 1964 presidential bid, said if President George Bush had continued to campaign after the war in the Persian Gulf, he would have won it.—*International Herald Tribune*, November 18, 1992.

(1964年の大統領選で壊滅的大敗北を喫したGoldwaterの発表によると、ブッシュ大統領がペルシャ湾岸戦争後も大統領選の運動を続けていたならば、大統領は選挙戦に勝利を納めていたであろう。)

次にもう1例trounce~by a landslideを挙げる。

Even so, all the ice magic in Peru couldn't stop Fujimori. Defying the forecasts of Peru's four leading polling firms—and the hopes of the country's well-to-do conservatives—the obscure mathematician and agronomist *trowned* the world-famous novelist by a landslide.—*Newsweek*, June 25, 1990, p. 38.

(たとえそうだとし、ペルーの氷のマジック全部をもってしてもFujimori候補をストップできなかった。ペルーにある主要な世論調査会社4社の予測、それにペルーの裕福な保守層の期待を公然と無視して、数学者・農業経済学者であるこの無名のFujimori候補は、世界的に有名な小説家である対立候補を圧倒的勝利で負かしてしまった。)

rest on one's laurels

Taiwan and the other vigorous Asian "tiger" economies are a prime reason manufacturing jobs are rapidly disappearing across Europe and North America. The startling success of the combination of hard work, cheap labor and government emphasis on economic development in policy-making has presented the West with some difficult choices. But Taiwan has little time to *rest on its laurels*.—*International Herald Tribune*, June 17, 1993.

(台湾と他のアジアのトラである経済圏が精力的に発展していることが主な理由になって、ヨーロッパと北アメリカ全域にわたって製品製造業の職場が急速に消滅している。勤勉、安い労働、政策立案で政府が経済発展に重点を置いていること、この3つの組み合わせが驚くほど成功したために、西側は幾つかの難しい選択を迫られている。しかし台湾は過去の業績の上にあぐらをかいている時間は、ほとんどない。)

a laurelは「月桂樹」、その小枝で作った月桂冠をa laurel wreath,または単にa laurelという。それを古代ギリシャの競技会で勝者に与えたこ

とから転じて、「優れた業績や成功[評価・名声]」という意味になった。そこで「月桂冠の上に休む」とは、つまり「過去の業績や名声の上にあぐらをかく」ということ。

turn over a new leaf

In the light of all this, the United States and the United Nations are clearly guilty of, at the very least, wishful thinking. In recent days, the French have shown signs of realizing that the Habyarimana clique is finished, and that it might not be wise to open fire on the R.P.F. with the world watching. Perhaps they are truly trying to *turn over a new leaf*.—*The New Yorker*, July 18, 1994, p.5.

(これらすべてに照らして見て、アメリカと国連は少なくとも安易な考え方をしたという点で罪を犯したことは明白である。Habyarimana徒党は命運が尽き、世界中が監視するなかでR.P.F.に攻撃を加えることは賢明でないかもしれない、このことを最近、フランス人は理解する徴候を見せている。多分彼らは本当に心を入れ換えようとしている。)

このleafは「木の葉」ではなく、「(書物の)一ページ」のこと。従って、字義通りには「新しいページをめくる」となる。「自分の悪い点を改め、再出発する」という意味の比喩表現で、「悪い癖[習慣]を直す」こともあれば、「素行を改める」、さらには「(犯罪者が)足を洗う」こともあり、適応範囲は広い。

on one's last legs

The National Liberation Front, which had ruled Algeria since independence three decades ago, seemed *on its last legs*, and Western and neighboring states quaked at the prospect of another Iran-like Islamic revolution.—*International Herald Tribune*, June 30, 1990.

(国民解放戦線は、30年前に独立したアルジェリアを支配してきたが、崩壊寸前のように思わ

れた。そして西側と隣諸国は、イランのようなもう一つのイスラム革命が起きるのではないかと思うと身震いした。)

on one's last legsは「ダウン寸前である」という意味である。「最後の足で立っている」が原意で、「立っているのはそれが最後」であるということから「(人が)重病で死にかけている、(物が)壊れかけている」等の意味に用いられる。

cut the legs off~

Thirteen more have been sentenced to death, and 770 are about to go on trial before military tribunals. "This is remarkable, serious stuff," says Robert Satloff, director of the Washington Institute for Near East Policy. "There is clearly an effort in Cairo to *cut the legs off* the Islamic movement. — *TIME*, July 19, 1993, p.28.

(さらに13人が死刑の宣告を受け、7百70人が軍事法廷で裁判を受けようとしている。「これは大変なことだ。重大なことだ。イスラム運動を倒そうとする動きがカイロにあることは明らかである」とRobert Satloffは述べている。彼は近東政策を研究するワシントン研究所の所長である。)

to cut the legs off~は「~から足を切断することだから、「(何か運動・組織・政権など)を打倒する」といった意味で使うことができる。

give~a leg up

A man's exalted social status *can give* his offspring *a leg up* in life, so it's natural that women should lust after high-status men. — *TIME*, August 15, 1994, p.40.

(男は社会的地位が高くなれば、生涯子供を援助することができる。だから女が社会的地位のある男とどうしても結婚したいと思うのは当然なことである。)

a leg upは「(困難の克服や向上のための)手助け、後押し、支援」のことである。この表現は、壁などを乗り越える時に手を組んで相手の

足を乗せて持ち上げてやることに由来している。give~a leg upという形でよく使われる。

a leopard really can change its spots

Sir James Goldsmith apparently believes that *a leopard really can change its spots*. How else to explain the sight of the 57-year-old British tycoon trying to paint himself green? In a carefully orchestrated announcement from his hotel room in Deauville, France, Sir James announced to the world recently that he was retiring to devote his days to the environmental cause. — *Newsweek*, November 5, 1990, p.42.

(豹はその斑点を本当に変えることができる、とJames Goldsmith卿が信じていることは明らかである。この57才のイギリスの大立者が自分自身を緑に塗り変えようとしている光景を、他にどう説明できるか。James Goldsmith卿はフランスはDeauvilleにある彼のホテルの部屋で慎重に推敲した声明を発表し、その中で彼は実業界から引退し、余生を環境運動に捧げる、と最近外部に発表した。)

a leopard really can change its spotsは、諺a leopard never change its spotsをもじった表現である。この諺は「豹はその斑点を変えない」という意味から転じて、「人の性格は変わらないものだ」という意味である。この成句は、旧約聖書エレミヤ書12章23節の次の言葉に由来している。"Can Ethiopian change his skin, or the leopard his spots?"

put a lid on

Vestiges of recession will linger in this hard-hit region as further defense cuts hammer Connecticut and Massachusetts. But the worst is over, in part because the long recession *put a lid on* business and living costs, making the region a little more competitive with other parts of the country. — *Fortune*, January 24, 1994, p.15.

(コネチカット州とマサチューセッツ州では国防予算がさらに削減されたために大打撃を受けているが、この地域では不況の痕跡が何時までも尾をひくであろう。しかし最悪状態は峠を越している。長期にわたった不況のために企業コストと生活費が抑えられ、両州一帯はアメリカの他の州に対し前よりは少し競争力がついてきた、ということに多少は起因しているからである。)

to put a lid on～は「～に蓋をする」ことから、比喩的に用いられると「～を抑えつけておく、(何か)知られたりしないようにする」ことである。これとは反対の表現にto lift a lid on～がある。これは「～の蓋を取る」ことから「～を暴露する」という意味である。次に用例を紹介する。

It was the scandal involving state-owned Pechiney's 1988 takeover of American Can that first *lifted the lid on* how the government-business relationship can go wrong.—*TIME*, July 18, 1994, p.32.

(政府と企業の癒着は間違いの元であるということを最初に暴露したのは、国営企業Pechiney社が1988年にAmerican Can社を乗っ取った事件にからむスキャンダルであった。)

burst into the limelight

After decades of relative obscurity, climbing to the chairmanship of Bell Atlantic, he *has burst into the limelight* as author of the biggest communications merger ever.—*Fortune*, November 15, 1993, p.69.

(何十年もの間彼は比較的名前は知られていなかったが、その後Bell Atlantic社の会長の座に登りつめると、いままでにない最大の通信機関の合併の立案者として、突如世の脚光を浴びるようになった。)

limelightは石灰製の棒または球を酸水素炎にあてて生ずる強烈な白光で、以前舞台のスポットライトに用いた。ここから比喩的に用いられると「注目的、人目につく立場」を意味す

る。筆者の手元にlimelightを使った表現が多数収集してある。例えば、in the limelight; relish the Western limelight; seek the limelight; thrust～into the limelight; drag～into the limelight; steal the limelight from; out of the limelightなどがある。ここではin the limelightの用例だけを紹介するにとどめる。なおlimelightはspotlight(世間の注目)と同意で用いる。

Inside, I found most of my fellow-guests milling about in the entrance hall, looking suitably solemn. The only one I recognized was Robert Abplanalp, a large, jovial-looking man who had been much *in the limelight* as a Nixon backer and personal friend during the Watergate days.—*The New Yorker*, May 2, 1994, p.75.

(中に入ると、ほとんどの知り合いのお客は玄関の広間をぶらついて、その場にふさしくまじめくさった顔つきをしていた。顔を見て誰だか分かったのはRobert Abplanalpだけであった。彼は大柄で、陽気そうな表情をした男で、ウォーターゲート事件の頃はニクソン大統領の支持者として、また個人的友人として大いに世間の注目を浴びていた。)

draw the line at

Although they could not agree on how to help themselves, the summiteers did agree to help Boris Yeltsin. When he crashed their dinner party a day ahead of schedule, the Seven put another plate on the table. They graciously threw in a billion dollars' worth of aid but *drew the line at* paying Yeltsin's hotel bill of \$400 a night—three times his monthly salary.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, July 20, 1992, p.44.

(サミット出席の首脳はお互いの支援の仕方については意見の一致を見なかったけれども、彼らはエルツイン大統領に対する支援についてはまさしく合意した。エルツインが予定より一日

前にパーティに押しかけると、7人の首脳はテーブルにもう一枚のお皿を乗せた。首脳達は恩着せがましく丁寧に10億ドルに値する援助を申し出たが、エルツインの一泊のホテル代4百ドル—これは彼の月給の3倍に相当する—を支払うことには一線を画した。)

to draw the line atは「(行動などに、特に越えてはいけない)の限度を設ける、に一線を引く[画す]、の限度を越さない」という意味。なおはっきり一線を画したい時は、to draw a clear line in the sandという。砂の上に線を引けば、誰の目にもその境界線は明白である。次にその用例を記す。

Lately Ozawa has distanced himself from other coalition leaders in an apparent dispute over strategy. Masayoshi Takemura, chief cabinet secretary and a close friend of Hosokawa's, favors compromising with the LDP to gain final approval for the reform bills. Ozawa wants to *draw a clear line in the sand* and drive the former ruling party to collapse. —U.S. NEWS & WORLD REPORT, January 10, 1994, p.36.

(最近小沢氏は他の連立与党指導者とは距離を置いており、これは明らかに戦術問題で議論が食い違っているからである。内閣官房長官で細川首相の親友である竹村氏は、改革法案に対する最終的支援を取り付けるために自民党と妥協することに賛成である。小沢氏ははっきり一線を画し、前与党自民党を打倒したいのである。)

to draw the lineと反対の表現にto step over the lineがある。これは「限度を越す」ことである。次にその用例を紹介する。

This week, Crichton, 51, is publishing his 24th book, *Disclosure*. It is about sexual harassment; a female executive virtually manhandles a subordinate. The woman, scorned, ignores the facts and charges the man with *stepping over the line*. He fights back. Crichton says he got the idea from a friend, presumably a male, who told him about an inci-

dent in the workplace. —TIME, January 10, 1994, p.44.

(今週、51才のCrichtonは24冊目の本、*Disclosure*を出版する。これはセクハラについて書いた本で、ある女性重役が部下の男性を現実には襲うという内容の本である。その女は軽蔑されると、そのセクハラの事実を無視して、男が行き過ぎた行動に出ていると言って攻撃する。男は反撃する。Crichtonが言うにはこの本のネタはある友人、多分男性から聞き出したもので、仕事場で起きたあるセクハラ事件についての話である。)

toe the line

While their leaders *toe the U.N. line* and support the trade embargo on Iraq, many Arabs have watched with glee as Saddam takes on the world's mightiest military. —Newsweek, August 27, 1990, p.20.

(アラブ人の指導者達が国連の方針に足並みを揃え、イラクに対する貿易禁止を支持しているが、フセイン大統領が世界最強の軍隊と一戦を交えるのを、多くのアラブ人は喜んで見守っているのである。)

With their various agendas, about 16 active underground militias have been staging blood feuds among one another and preying on civilians through extortion, kidnapping for ransom and killing of public figures who *do not toe a given party line*. —TIME, July 4, 1994, p.33.

(地下にもぐって活発な活動をしている約16人の民兵は、いろいろな問題を抱えたまま、お互いに血を血で洗う戦いをし、強奪によって市民を餌食にし、身代金目当てやある一定の党の方針に従わない公人を殺害の目的で誘拐したりしてきた。)

to toe the lineは「(他の人や集団の) 命令[規則など]に従う、(習慣・規則などを守って) きちんとやる、足並みをそろえる」ことである。字義通りには「(走者が) スタートラインにつま

先をつける」こと。この場合、つま先が少しでもラインからはみ出したら反則になる。いわば、非常に細かいところが厳しく問題にされるわけである。そこからこの表現は比喩的にも、ただ「ルールを守る」というよりは、「(上からの命令・規則などに従って、期待されるとうりに)きちんとやる」という、厳しい調子の言い方になる。

put~on the line

What really ought to count is: What have you *put yourself on the line* for? I can answer that question. And I think my answer is better than my opponents' answer. I *have put myself on the line* for more than 10 years to give kids a better education, to open opportunities, to modernize an economy with no help from Washington. — *U.S. NEWS & WORLD REPORT*, July 20, 1992, p.36.

(本当に重要でなければならないことは、何のために自分を賭けてきたか、ということである。私ならその質問に答えられる。それに私の解答の方が相手の解答より優れている。すなわち子供たちにもっと立派な教育を与えてやること、機会を拡大すること、アメリカ政府からの援助がなくても経済の近代化を達成すること、このような目的のために10年間以上にわたって私は自分を賭けてきたのです。)

to put~on the lineは「(名声、財産などを)賭ける」こと。この成句は、「(賭け金を置くための目印としてギャンブル台に引いてある)線の上に(金を張るのと同様に)~を置く」という発想に由来している。

walk a fine line

Mr. Clinton is *walking a fine line* between keeping his promises to homosexuals who backed him in the presidential campaign and avoiding a rash of resignations that has been threatened in the tradition-bound military. — *International Herald Tribune*, November

13, 1992.

(クリントン大統領は危ない綱渡りを強いられている。なぜならば一方では大統領選で彼を支持したホモの人に対して公約を守らなければならないし、一方では伝統でがんじがらめになっている軍隊の中に辞表を提出すると言って脅かしている者が多数いて、この辞退者を回避しなければならないからである。)

lineは「綱、ロープ」のことで、to walk a fine lineは、サーカスで細長い棒でバランスを取って綱渡りをする芸があるが、多分ここからこの表現はうまれたと思われる。fineの代わりにthinを使ってto walk a thin lineともいう。しっかり安定した綱渡りをする時には、to walk a straight lineと言う。次に紹介する。

On his way home from a bar, William Leahy was pulled over by a Huntington Beach police officer, who administered the usual drunken driving tests. Leahy *walked a straight line* and balanced himself on one leg just fine, says Leahy's lawyer Alan Crivaro. — *USA TODAY*, August 10, 1994.

(Huntington Beachの警察官がバーで一杯飲んで帰宅途中のWilliam Leahyの車を呼び止め道路の片側に寄せ、例の酒気帯び運転をしないかテストをした。Leahyは平静を保ち、片方の足で立派にバランスを取った、とLeahyの弁護士Alan Crivaroは述べている。)

throw~for a loop

A new government headed by a Tomiichi Murayama, a socialist, *may throw* cooperation with Tokyo *for a loop*. — *Newsweek*, July 11, 1994, p.15.

(社会主義者である村山富市が率いる新しい政府が誕生したが、これで日本政府との協力関係は完全に断絶してしまうかもしれない。)

loopは「(糸・ひもなどで作る)環」のことであるが、to throw~for a loopは「~を完全に征服[粉碎]する、ぶちのめす」という意味である。この表現は、人が空中にすごい力で投げ

上げられると、宙に環を描いて舞い上がるイメージを想像させる。人が敵からひどいパンチを受けるたとき、あるいは自転車やトラックなどにぶつけられたときの様を、漫画家はよく、環を描いて倒れるように描くことに由来している。

blossom like a lotus

As a lecturer and author of seven books on mind-body medicine, Chopra, 47, is known worldwide as a leader in his field. His popularity *has blossomed like a lotus* lately, making him one of the most recognizable—and controversial—faces in the confusing mind-body arena.—*USA TODAY*, July 7, 1994.

(心身医学の講師であり、また7冊の本の著者である47才のChopraは専門分野のリーダーとして世界的に名前が知られている。彼の人気は最近、ハスの花のように咲き誇り、混乱させる心身医学の分野では最も顔が知れ渡り、話題の的人物の一人になっている。)

lotus (ハス) は池などの表面に咲く白い、あるいはピンク色の花である。池の水がどんなに濁っていても、その表面に美しい花を咲かせる。上記英文中のHis popularity has blossomed like a lotusはChopraが心身医学の分野のリーダーとして、いばらの道を切り開き、ついに花を咲かせた様子を、lotusに比喩している。

a magnet

There was evidence that large groups of pro-and anti-Nazi demonstrations were planning to converge in Berlin on the day of the game. Critics had warned that the match could be *a magnet* for hooligans from all over Europe.—*International Herald Tribune*, April 7, 1994.

(ナチ賛成派と反対派の大デモ隊が、その試合の当日ベルリンに集結する計画をもくろんでいるという証拠があった。この試合に引きつけられてヨーロッパ全土から悪党が押し寄せて来ると評論家は警告していた。)

magnetは「磁石」から「人を引きつける人[ものの]」をさす。上記英文中ではmagnetはよい意味で使われていないが、通例は次のように「魅力的なもの」として使われる。

His most likely successor would be the more *magnetic* new Chancellor of the Exchequer, Kenneth Clarke, a tough and adroit politician.—*TIME*, August 2, 1993, p.21.

(彼の後継者となると思われる本命は、新たに大蔵大臣に任命されたもっと魅力的なKenneth Clarkeかもしれない。彼はタフで、機転のきく政治家である。)

shoulder the mantle of the state

He now *shoulders the mantle of the state*, and while he will be praised for the things it achieves, he will be held responsible for everything it does not do for the people who expect the most.—*TIME*, May 9, 1994, p. 21.

(彼は今や国政を担っており、業績を上げれば賞賛されるが、最善を期待している国民の利益にならないことがあればあらゆることで責任を取らされるであろう。)

mantleは「外套」のことで比喩的に用いられると「(権威などの象徴として) 衣」のことである。次にもう1例to pass its mantle of leadership toを紹介する。

For only the 13th time in its history, the Church of Jesus Christ of Latter-day Saints prepared last week to *pass its mantle of leadership* to a new president—although not to a new generation.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 13, 1994, p.75.

(教団創立以来13回目にはすぎないが、モルモン教徒のイエスキリスト教団は、新しい会長に—新しい世代の会長にではないが—その指導権を譲渡する準備に先過着手した。)

off the map

“Until recently, India was just *off the map*

as far as world trade and investment are concerned," says a top foreign trade official. —*TIME*, January 10, 1994, p.27.

(「世界貿易と投資に関する限りは、最近までインドは本当にへんぴな国であった」と外国貿易にたずさわっているトップの役人が述べている。)

off the mapは「(場所が) 地図に載らない」ことから転じて、「へんぴで、捜しにくい」という意味である。これはwipe~off the mapという形でしばしば使う。「(村・町などを) 消滅させる、消す、(人を) 抹殺する」という意味。次にその用例を挙げる。

A Chicago businessman spent about \$ 20, 000 to buy up most of the art works of the executed killer John Wayne Gacy, and he plans to bury them. "We want them *wiped off the map*," said Joe Roth, who bought more than two dozens of the Gacy works at auction. Mr.Gacy, who was convicted of killing 33 boys and young men, was executed Tuesday. —*International Herald Tribune*, May 16, 1994.

(シカゴのあるビジネスマンは約2万ドルを使って、死刑執行された殺人犯John Wayne Gacyが描いたほとんどの絵画を買い上げたが、それは埋めてしまう計画である。「その絵は抹殺してしまいたいんだ」とJoe Rothは言った。彼は競売でGacyの作品を2ダース以上も買ったのである。Gacyは少年と若者33人を殺害し有罪となったが、火曜日死刑が執行された。)

to wipe~off the mapと反対の表現にto put~on the mapがある。次に紹介する。

Reporters, once welcomed for *putting* Little Rock *on the map*, are now viewed as buzzards inexplicably picking at ancient financial transactions. —*TIME*, April 14, 1993, p.40.

(かつてはLittle Rockを世間にしれわたるようにしたことで歓迎を受けた報道記者達は、昔からある金融取引を容赦なく非難する卑劣な連

中である、と今では思われている。)

be master in one's own house

His proposal to send uniformed members of Japan's Self-Defense Forces to the gulf has run into strong domestic opposition, contributing to a sharp drop in his standing in the polls. And political rivals in his own Liberal Democratic Party have embarrassed him by embarking on freelance diplomatic missions, adding to the perception of a prime minister who has failed to become *master in his own house*. —*Newsweek*, November 12, 1990, p.19.

(日本の自衛隊制服組を湾岸に派遣しようとした彼の提案は国内から強い反対を受け、世論調査で支持率が大きく下落する結果となってしまった。その上身内の自民党内の政敵は特別な任務を帯びない外交使節団を派遣して首相を困らせ、日本の最高権力者としてのリーダーシップを発揮することができなかった首相であるという認識が一層定着してしまった。)

be master in one's own houseは「一家のあるじである」ことから「他人の干渉を受けない」ことをさす。筆者は「日本の最高権力者としてリーダーシップを発揮する」と意識してみた。

roll out the welcome mat

As for Vietnam, a regime that used to revile Uncle Sam as an imperialist aggressor was *rolling out the welcome mat* for a strategic economic partnership with Yankee might and know-how. —*TIME*, February 14, 1994, p.14.

(アメリカ政府は帝国主義的侵略者である、とベトナムは以前はののしっていたが、アメリカの国力及びノウハウと、戦術上経済的協力関係を結ぶことを大歓迎していた。)

to roll out the welcome matは「大歓迎する」ことをさす。welcome matとは「ドアマット」のことで、よくWelcome (ようこそ) とマット

に書いてあるところから由来している。次に紹介するようにthe welcome mat is outのような言い方もする。

Although Mr. Bush has greeted dozens of world leaders during his presidency, Mr. Rabin is only the fourth he has invited to spend the night in Kennebunkport. “The welcome mat is out,” Mr. Bush said. “Prime Minister Rabin has many friends in the United States, including the man he is standing next to. And we are looking forward to strengthening a relationship that is strong and will be even stronger.”—*International Herald Tribune*, August 11, 1992.

(ブッシュ大統領は任期中何十人もの世界の指導者を迎えたが、Kennebunkportで一晩宿泊するよう招待した中ではラビン首相は4番目の指導者にすぎない。ブッシュ大統領は次のように発言した。「歓迎のマットは準備してあります。ラビン首相はすぐ隣に立っている私を含めて、アメリカに多くの友人がいます。今日強力な、そして将来はもっと強力な関係を結ぶことを、アメリカは楽しみにしております。)

throw no red meat to

Given the fiery tone of the conference, Hill's speech must have come as a disappointment. She *threw no red meat* to the audience. She did not mention Thomas's name. Even a reference in her printed text to “the press, Thomas supporters and Thomas witnesses” was shortened to the “the press and others” when she spoke.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, November 2, 1992, p.18.

(Hill女史の会議中の演説口調は強烈なものではあったが、失望させたものであったにちがいない。彼女は聴衆を興奮させるようなことはしなかった。Thomas判事の名前も口に出して言わなかった。印刷されたテキストには「the press, Thomas supporters and Thomas wit-

nesses」と書かれていたとはいえ、彼女が演説する段になると、「the press and others」と短縮してしまった。)

red meatとは「血がしたたる肉」のことで、肉食動物が最も好む肉である。上記英文中のShe threw no red meat to the audienceはセクハラ被害者Hill女史の演説は「聴衆が全身を耳にして食い入るように聞くほどの演説ではなかった」ことを伝えようとしている。

a millstone around America's neck

Japan's worldwide trade surplus in the current account hit a record \$132 billion last year. The merchandise-trade gap with the U. S. alone was \$ 43.5 billion, an imbalance targeted by Clinton as *a millstone around America's neck*.—*TIME*, August 30, 1993, p.16.

(経常収支における日本の世界貿易の黒字は、昨年記録的な1320億ドルに達した。アメリカだけとの商品貿易ギャップは435億であった。この不均衡はアメリカの悩みの種である、とクリントン大統領が標的にしているものである。)

a millstone around someone's neckは「人にとっての首かせ、重荷、足手まとい、悩みの種[人・物事・問題・責任など]」のことである。この成句は新約聖書マタイ伝18章6節の言葉に由来している：But whoso shall offend one of these little ones which believe in me, it were better for him that a millstone were hanged about his neck and that he were drowned in the depth of the sea. (しかし、わたしを信ずるこれらの小さい者のひとりをつまづかせる者は、大きなひきうすを首にかけられて海の深みに沈められる方が、その人の益になる。)

mother's milk

In the Middle East, where betrayal is *the mother's milk* of statesmen, Jordan's King Hussein is now a master of the double, triple

and quadruple cross. After Iraq dismembered Kuwait, he called Saddam Hussein “a patriot”; then reversing field last week, he agreed to respect United Nations economic sanctions against his erstwhile ally.——*Newsweek*, August 20, 1990, p.17.

(中東では裏切り行為は政治家が本能的に好むものであるが、ヨルダンのフセイン王は今では2重、3重、4重の試練を自由に克服できる力が身についている。イラクがクエートを寸断すると、王はフセイン大統領を「愛国者」と呼んだ。それから先週には立場を変えて、かつての同盟国イラクに対する国連経済制裁を尊重することに、彼は同意した。)

mother's milkは今でこそ人工ミルクを飲んで成長する赤ん坊が多いが、一昔前は誕生とともに母親の胸にしがみついて飲んで成育したものである。これが比喩的になると「生来の好物、本能的に好きなもの、心から楽しめるもの」という意味になる。

emerge through the mists

It has taken longer than anyone imagined, but nearly five years after the Berlin Wall was breached, Europe's post-Communist security structure finally is *emerging through the mists*.——*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 20, 1994, p.19.

(誰もが想像する以上に長くかかったが、ベルリンの壁が崩壊してからようやく5年にして、ヨーロッパにおける共産主義後の安全体制がついにぼんやりと顔を見せ始めている。)

mist (薄きり、もや) は比喩的になると「ぼんやりさせるもの」という意味になり、to emerge through the mistsは「(何かが) ぼんやり姿を現す、おぼろげに見える」ということである。

ask for the moon

“If this week's decisions are a beginning,” said Ehud Sprinzak, a political scientist at

Jerusalem's Hebrew University, “they are a good move. But if it is going to be only one strike, it's totally unsatisfactory.” At his headquarters in Tunis, Arafat insisted, “We are not asking for the moon.”——*TIME*, March 14, 1994, p.19.

(エルサレムにあるヘブライ大学の政治学者 Ehud Sprinzak は次のように発言した。「今週の決定が始まりならば、それはよい処置である。しかしストライキを一回打つだけならば、極めて不満足である」。チュニスの本部でアラファト首相は「我々は不可能なことを要求しているのではない」と主張した。)

to ask for the moonは言うまでもなく「月を要求する」ことから転じて、「不可能なことを求める、ないものねだりをする」ことである。

pull oneself out of the mud

Lean management, efficient production, good labor relations despite job cuts in Germany, major savings and a complete model series are the main reasons GM has been able to *pull itself out of the mud*.——*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 29, 1992, p.58.

(引き締まった経営、効率的な生産、(ドイツでは職場の削減があったにもかかわらず) 恵まれた労働関係、多額の貯金、そして完全なモデルシリーズが主な理由で、ジェネラルモーターズ社は苦境から脱出することができた。)

to pull oneself out of the mudは「ぬかるみから抜け出る」ことから、「苦境から脱出する」ことをさす。この表現からもわかるように mud は「非常に悪い状態」をさす。次に紹介する to treat~like mud の mud も同じ意味で使われている。

While the 370,000 steelworkers in Western Europe are still too many, new jobs don't come calling to laid-off steelworkers. “They treat us like mud,” says Manfred Goebbel, 36, the son of a steelworker who has been at Krupp since he was 19.——*Newsweek*,

March 29, 1993, p.39.

(西ヨーロッパには鉄鋼労働者が37万人もいて、これはまだ多すぎるが、レイオフ中の鉄鋼労働者は新しい仕事にはまだありつけないでいる。

「ひどい労働条件ですよ」と36才のManfred Goebbelは述べている。彼は鉄鋼労働者の息子で、19才の時からKrupp社で働いている。)

次に挙げるmudは「悪口、中傷」という意味で使っている。to throw [hurl, fling] mud at という形でよく使う。

Says Republican Bill Frenzel, a former member of Congress and now a guest scholar at Washington's Brookings Institution, "I find it ironic that President Bush claims to have a free-trade policy, and yet his Commerce Department is *throwing mud at* every successful exporting country."—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, August 17, 1992, p.49.

(元国会議員で、現在ワシントンにあるBrookings研究所の客員教授の共和党員Bill Frenzelは次のように述べている。「ブッシュ大統領が自由貿易政策を取ると主張しているのは皮肉であると思う。それでいて商務省は成功しているあらゆる輸出国に中傷を浴びせている」。)

flex one's muscle

As Russia slides deeper into economic chaos and conservatives *flex their muscle*, the headlong rush toward democracy has given way to a byzantine game of political intrigue and tactical maneuvering.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 22, 1992, p.46.

(ロシアでは経済的混乱が一層深まり、保守派はその力を誇示しているが、民主化へと向こう見ずに突進した結果、政治的陰謀と戦術的工作という権謀術数を事とするゲームが取って代わってしまった。)

to flex one's muscleは「(重要な活動をする前に準備として)能力の小手調べをする、肩ならしをする、力を誇示する」という意味である。

この成句は、スポーツ選手が試合の前に準備運動として筋肉をほぐすことに由来している。

pop up like mushrooms

Throughout the country, squatter camps are *popping up like mushrooms* after a summer storm.—*International Herald Tribune*, July 7, 1994.

(夏の嵐の後にタケノコが一斉に顔を出すように、全国至る所で不法居住者のキャンプが建てられている。)

mushroom(きのこ)の一つの特徴は成長が大変はやいことである。このことからto pop up like mushroomsは比喩として「急激に広がる、急速に成長・発展する」という意味である。日本語では「雨後のたけのこのように」という表現がある。mushroomは動詞としてもよく使う。次にその用例を紹介する。

Each year an estimated 200,000 people flood in from the countryside, some from as far away as Bangladesh, all looking for work—and as the population *has mushroomed*, Delhi has found itself increasingly hard pressed to provide basic services.—*TIME*, November 1, 1993, p.20.

(毎年推定20万人の人が田舎からデリー市に押し寄せてくる。ある者は遠くバングラディッシュからやって来る。皆職を求めて来るのである。そして人口が急速に増えた結果、デリー市はガス・水道などの基本的設備を設置するよう益々厳しく要求をつきつけられている。)

the music is playing in one's mind

Mr. Clinton has spent whatever spare time he has had in the past week working by himself on the inaugural speech. All of his advisers profess to know little about its contents. "*The music is playing in his mind*," said George Stephanopoulos, Mr. Clinton's communications director.—*International Herald Tribune*, January 20, 1993

(大統領当選者クリントンはここ一週間少しでも暇な時間があれば、その時間を使って一人で就任演説の練習をしてきた。クリントンの助言者は皆演説の内容はほとんど知らないと言っている。「クリントンはうれしくて気分が浮き浮きしているんだ」とGeorge Stephanopoulosは発言した。彼はクリントンのコミュニケーション・ディレクターをしている。)

the music is playing in one's mindは人がうれしくて足も地につかないほど浮き浮きした気分の時使用される。

tough as nails

Perhaps the biggest question of all last week was why the *tough-as-nails* Malone, 52, long regarded as the undisputed king of cable, would agree to sell TCI and assume the lesser role of vice chairman in the company.——*TIME*, October 25, 1993, p.35.

(非常にタフな52才のMaloneは、誰もが認めるケーブル王である、と長い間見なされてきたが、なぜ彼がTCI社を売却し、新しい会社で副社長というより低い地位に甘んじることに賛成するか、ということが、多分先週起きた問題のなかでは最大のものであった。)

「非常にタフである」ことをnailに比喻して使っている。

stick one's neck out

Hawks dismiss the notion that there are any moderates in North Korea, where officials who *stick their necks out* sometimes end up as casualties in “unexpected traffic accidents.”——*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, February 17, 1994, p.44.

(北朝鮮には穏健派の人もいるという考えはHawksは持っていない。北朝鮮では自ら身を危険にさらす役人は、その結果は“思わぬ交通事故”に遭遇して死亡するということが、時々あるからである。)

to stick one's neck outは「あえて危険を冒

す」ことである。これはあえて自分の身を危険にさらすような言動をとるという場合に使う言い方である。鶏が愚かにも切り落としてくれと言わんばかりに「首を突き出す」という発想である。常に自分の意思で行動する場合に用いる。上記英文中のstick their necks outは「反体制行動をとる」意味で使われている。

save one's neck

Says a Western diplomat in Beijing: “If he succeeds, he *will save all their necks*. If he fails, at least they will have somebody to blame.” A Chinese financial journalist adds, “He has no choice now but to move onwards.”——*TIME*, August 16, 1993, p. 16.

(北京駐在のある西側の外交官は「彼が成功すれば、彼らを皆助けることになる。失敗すれば少なくとも誰か彼らに非難される人物がでるであろう」と述べている。ある中国人金融ジャーナリストは言葉を加えて「今は彼は前進するしかない」と述べている。)

この場合のneckは「身」とか「生命」といったほどの意味である。

a pain in the neck

Then I'd have to pay for a space at the bazaar. Then I'd have to run around getting the signatures to prove my produce is clean. It's such a *pain in the neck*.——*Newsweek*, October 22, 1990, p.34.

(それからバザーの場所代を払わなければなりません。それから署名をもらいに走り回って、私の農産物がきれいであるという証明をしなければなりません。これは本当に煩わしいことですよ。)

a pain in the neckは「煩わしい人 [物事]」という意味。I've got a pain in my neck. のようにa pain in one's neckというと、文字通り「首の痛み」となるが、the neckだと普通比喩的な意味になる。常に「面倒臭い、いらいらする」

といったニュアンスが入っている。

be neck to neck with~

In a telephone interview from his Paris apartment last week, he sounded more the candidate than the wistful ex-diplomat whiling away his golden years—he is 74—in French splendor. “The polls have in some way been encouraging,” he coyly told *NEWSWEEK*, “I am neck to neck with Fujimori.” —*Newsweek*, July 4, 1994, p.29.

(先週彼はパリにあるアパートで電話でインタビューを受けたが、それを聞いていると彼の黄金時代—現在74才である—をフランス人らしく豪華な生活をして過ごしたもののいいかげん元外交官というよりも、大統領候補にふさわしく思われた。彼は遠慮がちにニューズウィーク誌に「世論調査を見ると少しは励まされます。私はFujimori候補と互角に競い合っていますよ」と語った。)

be neck to neck withh~は「~と互角に競い合っている」という意味。これは競馬用語から発展したもので、2頭(以上)が首(neck)を並べて横一線になって競い合っているところからうまれたものである。

have~by the neck

No one dares to challenge him; few people are even willing to speak openly about him. “He’s dangerous,” says one of Fujimori’s advisers. “He has the entire government by the neck. He has files on everybody.” —*Newsweek*, May 10, 1993, p.39.

(誰もあえて彼に挑戦しようとしな。彼のことを積極的に公然と口にする人さえほとんどいない。「彼は危険な人物だ。政府全体を支配しているんだから。それに全員の資料も持っている」とFujimori大統領の助言者の一人が述べている。)

to have~by the neckは「~の首を押さえる」ことから「~を支配する」ことを言っている。

猫の首を捕まえて宙に吊ると、完全に往生してしまう。そういうところからこの表現がうまれたと思われる。

fly from the nest

It was true that Jeff had graduated from college that past June and had flown from the nest. —*Reader’s Digest*, June, 1994, p.117.

(Jeffは去る6月に大学を卒業し、一人立ちしていたことは本当であった。)

to fly from the nestは「巣から飛び立つ」ことから「独立する、一人立ちする」ことをさしている。日本語でも「巣立ちする」という。

a nest egg

Sasha’s mother, a retired irrigation engineer, left work four years ago with a savings of 10,000 rubles, which at the time seemed enough to see her through old age. Now 63, she has seen her nest egg wiped out. She survives only with the help of her daughter, who earns a hard-currency income. —*International Herald Tribune*, November 9, 1993.

(Sashaの母親は灌漑技師を退職しているが、4年前に仕事を止めた時は1万ルーブルの貯金があった。当時はこの貯金があれば年をとるまで生活費として十分であると思われた。現在63才である母はこの貯金がすっかり底をついてしまった。金を稼ぐ娘の援助だけで生き延びているのである。)

a nest eggは「(将来のための)貯え、貯蓄」のことである。この表現は、めんどりに卵をたくさん生ませるために磁器石などのにせの卵を巣に入れて置いたことから「利殖の基金、貯蓄」の意味になった。

cast one’s net widely

With public funding withering and tuition increases nearing the point of no returns, how can America’s colleges balance their books?

Some schools, no doubt, are destined to become full-time charity cases, ever more dependent on the generosity of a few wealthy friends and alumni. Others *will cast their net more widely* and mount more-frequent and more-effective fund drives.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, September 28, 1992, p.102

(公共の資金提供は減少するし、授業料を増額しても収益につながらないところまで追い詰められているのに、アメリカの大学はどうしたら帳簿のバランスが取れるか。ある大学は年中募金箱になりさがり、数少ない金持ちの友人や同窓生の寄付にさらに一層依存するような運命にあることは疑いのないところである。またもっと大きく活動範囲を広げて、さらに頻繁に、さらに効率的に資金集めの運動を展開する大学もでてくるであろう。)

to cast one's net widelyは文字通り「網を広く打つ」ことから転じて、「広く情報を求める、活動〔活躍〕範囲を広げる」といった意味になる。川などで魚をとる時、よく網を投げて捕らえる方法があるが、多分この表現はそういった発想からうまれたものと思われる。もう1例to cast a net among～を紹介する。

The rift in Italy's rightist alliance widened Wednesday as the media tycoon Silvio Berlusconi threatened to force new elections, while his nominal ally, Umberto Bossi, *cast a net among* other parties for support in his bid to divide the country.—*International Herald Tribune*, April 7, 1994.

(メディアの大立者Silvio Berlusconiが新たに選挙を断行すると脅しをかけると、イタリアの右派連合は水曜日亀裂が深まる結果となり、彼の名前だけの盟友Umberto Bossiは支援を得るために他の政党に働きかけて、国を分断する陰謀を企てた。)

grasp the nettle

Pakistan, with its 125 million mostly poor

people, has one of the world's lowest literacy rates and one of its highest birthrates, skyrocketing debts and deficits and a defense budget that consumes half of government spending. Five years of mismanagement by Bhutto and her successor, Nawaz Sharif, have lowered public respect for politicians and for the fragile parliamentary system. Still, for Bhutto, *the nettle she is grasping* today is less prickly than it was the last time round.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, November 1, 1993, p.58.

(パキстанは人口1億2千5百万人いるが、ほとんどは貧しい階層である。国民の識字率は世界で最低の国の一つで、出生率は最も高い国の一つであり、急騰している負債と赤字を抱え、国防予算は政府支出の半分を使ってしまう。ブットー首相とその後継者Nawaz Sharifが5年間にわたって国政の舵取りを誤ったために、国民は政治家と軟弱な議会制度に対して敬意の念を喪失してしまった。それでもなお、ブットー首相はちくりと刺すイラクサを今日つかんでいるが、前回程の痛さではない。)

to grasp the nettleは「勇気をもって難局にあたる、敢然と困難に立ち向かう」という意味。nettle(イラクサ)は軽く触れるとげが刺さって痛い、思い切ってぎゅっとつかめば何でもない、と考えられたことからこの成句がうまれた。上記英文中ではnettleがpricklyと共起して用いられているので、筆者の訳のような直訳も止むを得ないと思われる。いずれにせよthe nettle she is grasping todayは、ブットー首相が今日勇気をもって国政の難局に立ち向かっている様を、nettleに比喻した興味深い表現である。

pursue him like a bad nightmare

American presidents who travel overseas know they can never entirely leave their problems back home. But for Bill Clinton, on a seven-day trip to Europe for the G-7 eco-

conomic summit, the crisis in Haiti *pursued him like a bad nightmare*.—*TIME*, July 18, 1994, p.22.

(アメリカの大統領は海外に出かけても、アメリカが抱えた問題を完全に忘れることは決してできないことは分かっている。しかしクリントン大統領がG-7経済サミット参加のために7日間の日程でヨーロッパに行った際には、ハイチの危機が悪夢のように大統領につきまわっていた。)

nightmareは「悪夢、うなされると恐ろしいこと、恐怖感」という意味であるが、それにさらに形容詞badをつけてa bad nightmareと表現しているからには余程「恐ろしい悪夢」であろう。悪夢は執拗につきまとうものであるが、その恐ろしい執拗さをpursued him like a bad nightmareといっているのである。

act like a wet noodle

Canadians pointed out that Mr.Clinton's promises to consider imposing import curbs on Canadian wheat and Canadian peanut butter to appease wavering legislators were not exactly consistent with the goal of free trade. "Apparently, Clinton is willing to *act like a wet noodle* in order to placate the U.S. pasta lobby," the *Toronto Star* said in an editorial.—*International Herald Tribune*, November 19, 1993.

(カナダ人の指摘によると、動揺する議員を静めるために、クリントン大統領はカナダ産小麦とピーナツバターに輸入抑制を課すことを考慮すると公約しているが、これは自由貿易の目標とは必ずしも首尾一貫していない。「クリントン大統領が濡れたヌードルのようにくねくねと煮え切らない態度を積極的に取っているのは、アメリカの Pasta 圧力団体を宥めるためであることは明らかである」とToronto Star紙が社説で解説している。)

a wet noodleは手でつかもうとしてもなかなかつかみにくい。つまりto act like a wet noo-

dleは「考えがふらふらして、煮え切らない態度を取る」ことを言っていると思われる。この表現は、pasta(スパゲティ、マカロニなど、またはその料理)と共起して使っているので、to act like a wet noodleが一層効果的なものになっている。

the noose tightened around one's neck

In late July, Heller received a letter from Safra: "As a result of current developments concerning your income-tax examination," it began, "we feel that there would be a serious conflict of interest for us to represent you." Thus, Heller lost access to the only person who could explain how his returns had been prepared. *Slowly the noose tightened around Heller's neck*.—*Reader's Digest*, July, 1994, p.67.

(7月下旬、HellerはSafraから一通の手紙を受け取った。その手紙には冒頭次のように書いてあった。「あなたの所得税の調査に関して現在新しい事実が判明した結果、我々があなたの代理人になると深刻な利害の衝突が起これると思われれます」。このようなわけで、Hellerは自分の報酬がどのように準備されたかということについて説明できる唯一の人物であるSafraに、接近することができなくなってしまった。ゆっくりではあるが、Hellerは窮地に陥ってしまった。)

nooseは「(引けば締まるようにして作った)綱[糸など]の輪」のことで、さらに転じて「首吊りによる死、自由を制約するもの」という意味がある。従ってthe noose tightened around one's neckは「～が窮地に落ちる、にっちもさっちもいかない状態になる」といった意味になる。次にもう1例to tighten the economic noose around its neckという表現を紹介する。

How the younger Kim will now respond to the mounting international pressure is simply unknowable. Privately, leaders in both Seoul and Washington profess to believe that he will act rationally in the end, because it is

very much in his interest to do so, and against China's for him not to do so. But consider the alternative: by late this spring, North Korea may find itself in the position where its former ally is helping to *tighten the economic noose around its neck* while its leader remains hell-bent on making his mark by building a bomb.—*Newsweek*, March 29, 1993, p.17.

(国際社会からの圧力が高まるなかで、若い金正日が今度どのように反応するか全く知るよしもない。個人的に言えば、韓国とアメリカ両政府の指導者達は、金正日は最終的には理性的に振る舞うと信じていると公言している。その理由は理性的な行動を取るとは金正日に大いに利益をもたらすことになり、そうしないならば中国の国益に反することになるからである。しかしもう一つの選択肢を考えてみなさい。つまり北朝鮮の指導者金正日が核爆弾を製造して名を揚げることにうつつをぬかしている間に、以前の同盟国・中国が経済的に北朝鮮の首を締め上げることに手を貸しているという状況に、北朝鮮は晩春までには、知らないうちに追い込まれているかもしれない。)

その他 to close the noose; to knit a noose; to put one's neck in the noose などの用例も見られる。

thumb one's nose at

China may sometimes appear to *be thumbing its nose at* the West, but such behavior in many cases reflects a profound insecurity that is unlikely to change any time soon. Insecure nations, like insecure people, get very touchy and resist guidance from others.—*Foreign Affairs*, November/December, 1993, p.73.

(中国は西側を軽蔑しているように時々思われるかもしれないが、多くの場合そのような行動はいかなる時でも簡単には変化すると思われない中国の深刻な不安定を国状を反映しているの

である。不安定な人々と同じく不安定な国家は、非常にいらいらして、他国から干渉されると、それに反発するのである。)

to thumb one's nose at は鼻先に親指をあて他の指を扇形に広げて振って人をばかにする動作で、ここから比喩的に用いられると「～を軽蔑する」ことを意味する。

grow moss on your nose

In western Wyoming, not far from Jackson Hole, are 310,000 acres of spectacular mountains, lakes and forests, preserved in perpetuity as a monument to the grandeur of the American Rockies. It's called Grand Teton National Park, and you can immerse yourself in its magnificent ecology until you *grow moss on your nose*.—*Newsweek*, December 10, 1990, p.53.

(Jackson Hole からほど遠くないワイオミング州西部には、31万エーカーもある素晴らしい眺めの山、湖、森林があり、これらはアメリカンロッキーズの壮大さを記念する自然界として、永久保護地帯になっている。これは Grand Teton 国立公園と呼ばれ、鼻にコケが生えるまでいつまでも、その荘厳な生態環境を耽美することができる。)

moss (コケ) が鼻の上に生えることは現実には起こりえないことであるが、その moss が鼻に生えるまでとは、Grand Teton 国立公園に行くとそのすばらしい眺めに魅せられて決して飽きることはないことを、until you grow moss on your nose というアメリカ人好みの大げさな表現を使っているのである。

under the nose of ~

"This influx of arms—this is happening *under the noses of* the Israelis," he shouted, pounding his desk. "Some Israeli soldiers and officers are involved in this, yet no action is being taken by the Israeli government."—*The New Yorker*, May 16, 1994, p.85.

(彼は机をどんどん叩きながら叫んだ。「このように武器がどんどん入って来ているんだ。イスラエル人の目前で起きているんだ。何人かのイスラエル人の兵士や将校が武器流入に関係しているんだ。しかしイスラエル政府は何の行動も起こしていないんだ。)」

under the nose of～は「～の鼻先で、のすぐ目の前で、(特に良からぬ行為が)人の見ている前で(公然と)」という意味である。

lead～by the nose

“The whole state apparatus with its intelligence and technical know-how is led by the nose by a single man,” says Schmidt. “The success of the little guy against the system has made him beloved.” In a telephone survey by a TV station, 61% of callers said they have “hidden sympathy” for the wily extortionist.——*TIME*, January 31, 1994, p.10.

(「諜報と技術のノウハウを所有しているこの国家機構全部がたった一人の人間によって牛耳られている。この機構に立ち向かったこの小柄な人物が成功を納めたので、彼は愛されているのだ」とSchmidtは述べている。あるテレビ局が電話で調査したところによると、応答者の61%の人がこの策略に富む強奪者に“密かなる同情”を寄せているという。)

to lead～by the noseは「(人を)自分の都合でいいように動かす、牛耳る、自由に引き回す」ことを意味する。この成句は、家畜が鼻輪で引き回されることに由来している。

poke one's nose in～

“Poke your nose in the Army's business and you might disappear,” says Jane Hance, whose farmhouse windows rattle with the thunder of steady cannonades. “They don't even know what they've got over there.”——*Newsweek*, August 6, 1990, p.21.

(「陸軍のことに口をはさんでみなさい。そうすれば消されちゃうよ。やつらは自分のやっしてい

ることが何だかもわかつちやいないんだよ」とJane Hanceは言っている。彼の農場内にある家の窓が雷のような連続砲撃をひっきりなしに浴びてがたがた鳴っている。)

to poke one's nose in～は「(干渉あるいは詮索のために、自分に関係のないことに)ちょっかいを出したり、口を出したりする」ということである。inの代わりにintoを使ってto poke one's nose into～、またto stick one's nose into～ともいう。

be no skin off someone's nose

Britain shrugged off talk of strengthened ties between the United States and Germany, saying that London's so-called special relationship with Washington was alive, well and unthreatened. “It's no skin off our nose if there are good relations between the U.S. and Germany,” said a government source.——*International Herald Tribune*, July 13, 1994.

(アメリカとドイツの関係強化の噂を聞いても、イギリスはこれを無視し、アメリカ政府とイギリス政府とのいわゆる特別な関係は、生き生きし、かつ健全で脅かされていない、と発表した。「アメリカとドイツの関係がうまくいっていても、それはイギリスに全く関わりのないことである」とイギリス政府筋は発表した。)

be no skin off someone's noseは「人に少しも悪い影響を与えない、人に全く関わりのないことである、人の知ったことではない(通例意見の相違がある時に用いる)」という意味である。この成句はS.Lewis (1926) の作品に使われ、おそらくボクシング用語から由来しているということ以外は不明であるという。

with one's nose in the air

Charles de Gaulle arrived in the U.S. with his nose in the air; he considered Jackie empty and much too beau monde. But he was attracted to her.——*TIME*, May 20, 1994, p.19.

(ドゴール元帥はアメリカに到着した時は、傲慢な態度であった。Jackieはそらぞらしくて、あまりにも上流社会的な女である、と彼は思った。しかし彼女には引きつけられるものがあった。)

with one's nose in the airは「偉そうに、傲慢な態度で」といった意味。類句にwith one's head held high upがある。

pay for~through the nose

Barmak Nassinrian, a loan-financing expert at the American Association of State Colleges and Universities, called the new plan "smoke and mirrors." "This is not about making college really more affordable," he said. "What students save today, they *will be paying for through the nose* tomorrow." But a White House economic adviser, Gene Sperling, said the president was fulfilling his campaign promise to help the middle class afford college.—*International Herald Tribune*, June 25, 1994.

(アメリカ州立大学協会ローン金融専門家・Barmak Nassinrianは、この新しい案は“煙と鏡のようなもの”だと決めつけた。「この案は大学教育を本当にもっと受けやすくしようとするものではない。学生は今日貯えている金を、明日は目の玉が飛び出る程高く払うことになるであろう」と彼は述べた。しかしホワイトハウス経済顧問Gene Sperlingの発表によると、中流階級が大学教育を受けるのを援助するという選挙戦中の公約を、大統領は果たしているという。)

to pay for~through the noseは「目の玉が飛び出る程高い金を払う」という意味。「鼻を通して払う」の語源は確かではないが、一番有力な説によれば「(法外の)金を搾る」という意味のbleedと、「鼻血(が出ること)」のnosebleedとの関係から出来た言い方のようである。「大金」の場合が多いが必ずしも額が絶対的に大きいとは限らない。「(普通の値段に比べて)すごく高い」という場合にも使われる。

look down one's nose at~

"This sport changes at the speed of a glacier," says Dick Button, former Olympian and figure skating's most knowledgeable TV commentator. Amateur skating has traditionally *looked down its nose at* the pros, who used to retire their triple jumps to cash in on their showmanship and artistry.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, January 24, 1994, p.67.

(「このスポーツは氷河が動くようにゆっくりと変わっている」とDick Buttonは述べている。彼はオリンピック競技の、そしてフィギュアスケートの最も見識のある元テレビ解説者である。アマチュアスケートは伝統的にプロ選手を軽蔑の目で見てきた。プロ選手はトリプルジャンプは止めて、ショウマンシップと芸術的效果で金を儲けたものであった。)

to look down one's nose at~は「~を軽蔑の目で見る」ことである。これは両目の視線が自分の鼻に沿って見下すことに起因する。to look down on~より強い表現で、ことば自体に多少いやらしい響きがある。

a difficult nut to crack

It will be much harder for the United States to play dirty tricks on Saddam than the other way around. The simplest approach might be to arrange an assassination, but murder (even in the cause of protecting national interests) is prohibited by executive order. Destabilizing a regime is more complicated, and Washington appears to have few, if any, agents inside Iraq. "It's a *very difficult nut to crack* in terms of assets on the ground," admits a U.S. intelligence official.—*Newsweek*, August 20, 1990, p.12.

(アメリカにとってフセイン大統領に汚い手を使う方が、逆の手を使うよりもはるかに難しいであろう。最も簡単な手口は暗殺を企てること

かもしれないが、殺害することは（たとえアメリカの利害を守るという名目であっても）ブッシュ大統領命令で禁じられている。フセイン政権を不安定にすることはもっと複雑であり、イラク国内にアメリカ政府のスパイは、少しはいるが、ほとんどいない。「地上にある資産を考えても、フセイン政権を倒すことは厄介な問題である」とアメリカのある諜報員は認めている。）

a difficult nut to crackは「(問題、人などについて)(どうしてアプローチしてよいか分からず) 厄介な代物[相手]」という意味。字義通りには「割るのが難しい木の实」である。転じて比喩的に使われると、crackは「割る」というよりも「(最初の) 割れ目を入れる」という感じに近い。「割れ目を入れるのが難しい」、すなわち「最初のとっかかりが難しい」ということである。nutだけでも「難問、難事業、扱いにくい人」という意味がある。次にその用例を紹介する。

Colonel Peck, chief military spokesman for U.S. forces in Somalia, said the American-led task force had established eight humanitarian relief centers in the famine-hit interior. “The tough nut still is here in Mogadishu,” he said, adding that Major General Charles Wilhelm, commander of operations in the capital had given himself a goal of achieving relative calm and stability here by the end of the month.——*International Herald Tribune*, January 18, 1993.

(ソマリア駐留アメリカ軍の軍事スポークスマン主任Peck大佐の発表によると、アメリカ軍が率いる機動部隊は飢饉に襲われたソマリア内部に8か所の人道的救済センターを設置したという。「当地モガディシュには依然として難問がある」と大佐は発表し、さらに言葉を加えて言うには、首都モガディシュの作戦指揮官Charles Wilhelm將軍は月末までにはモガディシュに他の地域と比較して平穏な、そして安定した状態を作り出す目標を自分自身に課したという。)

nuts and bolts

This kind of lending is not as risky as banks think. The secret is knowing *the nuts and bolts* of evaluating troubled companies, say executives Don Gevirtz and John Nickoll, who founded Foothill in 1970.——*Fortune*, January 24, 1994, p.72.

(このような貸付は銀行側が考える程危険ではない。「その秘訣は経営困難に陥っている会社を評価する基本を知ることである」と1970年にFoothill社を設立したDon GevirtzとJohn Nickollの二人の重役は述べている。)

nut (留めねじ) とboltは機械類の重要な部品である。ここから転じて、nuts and boltsは「(物事の) 基本、(基礎をなす) 実際の細部、実際の側面」という意味になる。

octopus-like grip

Elected Governor, he chafed under *the octopus-like grip* of the central government, finally leaving office in 1991 and creating his Japan New Party last year.——*TIME*, August 12, 1993, p.17.

(知事に当選すると、細川氏は中央政府のタコのような締めつけでいらいらして、ついに1991年に知事の座を降り、昨年日本新党を作った。)

octopus (タコ) は比喩的に用いられると「多方面に(普通有害な)勢力を振るう団体」という意味になる。次に挙げるcriminal octopusは明らかに「有害なタコ」である。

The next few months will show whether this new tough line against crime is beginning to work. If so, then there is a realistic hope that Russian society will eventually free itself from the embrace of *the criminal octopus*.——*Newsweek*, August 29, 1994, p.17.

(この強硬な新犯罪防止対策が効果が出始めているか、これからの数カ月で明らかになるであろう。もし効果があれば、ロシア社会は犯罪組織の包囲網から最終的には自らを解放するであ

ろうということは、現実的に期待できる。)

in the offing

With the price of crude down to about \$14 a barrel from nearly \$20 a year ago, Texas has a good opportunity to show it is no longer so dependent on oil. It should succeed. In the years since the oil boom ended, drillers and producers have learned to run tight operations, so large-scale layoffs aren't *in the offing*. Natural gas is more popular today, and its prices are holding up. —*TIME*, July 20, 1993, p.20.

(原油の値段が一年前には1バレル20ドル近くもしたのが約14ドルに下落したので、テキサス州はもはやそんなに石油に依存していないということを明らかにするよい機会である。テキサス州は成功するはずである。石油ブームが終わって以来何年か経過したが、その間石油採掘者と生産業者は緊縮経営をすることを身につけた。だから大規模なレイオフが近い将来実施されることはない。今日では石油よりも天然ガスの方が人気があり、値段ももちこたえている。)

in the offingは「(船などが) 沖合に」から比喩的には、普通be動詞と組み合わせて、「ほどなく [近々、間もなく] ~がある [起こる]」という意味で使う。「船が沖合に見えてきている、だからほどなく港に入ってくるだろう」という考え方である。不確かな予測 [予感] について使うことが多い。

extend an olive branch

President-elect Bill Clinton denied on Thursday that he *had extended an olive branch* to President Saddam Hussein of Iraq and said he had no intention of normalizing U.S. relations with the Iraqi leader. —*International Herald Tribune*, January 15, 1993.

(大統領当選者クリントンはイラクのフセイン大統領に和解を申し出たということを、木曜日否定するとともに、このイラクの指導者フセイ

ン大統領とアメリカの関係を正常化する積もりはないと発表した。)

olive branch (オリーブの枝) は平和・和解の象徴で、Noahが箱船から放った鳩が持ってきたというのが、olive branchである。ここからto extend an olive branchは「和解を申し出る」という意味である。動詞extendの代わりに、offer, hold outも使う。

take for granted, like oxygen

There was the question of what career to pursue, if not music. Though he obviously had a predilection for the humanities, "it would never have occurred to me that it was something to do," he now reflects. "It was something you *took for granted, like oxygen*." Instead, he vowed to do scientific research. —*The New Yorker*, May 2, 1994, p.64.

(音楽でないにしても、どういう職業に就くかという問題があった。明らかに彼は人文科学が特に好きだったけれども、「人文科学が勉強すべき学問であるとは私にはとても思いもよらなかったでしょう。それは酸素のように当然勉強するものと思っていたのだから」と彼は今反省している。その代わりに科学研究をすることに誓いを立てた。)

「酸素の(存在の)ように当然と思う」のように英語ではoxygenを使うが、日本語なら「空気のように当然と思う」と普通は表現するようだ。

the world is someone's oyster

During his long ascent to the presidency, he had confided to friends that his days as CIA director had been by far the most exciting of the many chapters in his public life. *The world was Bush's oyster*. —*Newsweek*, November 16, 1992, p.26.

(ブッシュ大統領が大統領の地位に就くまでの長い道のりの中で、友人に告白したところによると、CIA (中央情報局) 長官をしていた時

代が公人生活を送ってきた多くの人生の区切りの中で、なににもまして最も刺激的な時期であったという。なにせブッシュ氏の意のままになったのであるから。)

oyster (カキ) は比喩的になると「きわめて無口な人」から、無口な人は思うままにできるという発想から「思うままにできるもの、利益の種、もうけ口、お手のもの」という意味がある。the world is someone's oysterは「(若さや金があつたり成功したりして) 自由に何でもできる、世の中は人の意のままになる」という意味。この成句はShakespearの作品The Merry Wives of Windsor (1597) の次の言葉に由来している。Falstaff: I will not lend thee a penny. Pistol: Why, then, the world's mine oyster, / Which I with sword will open. [訳] Falstaff: おまえにはびた一文貸せないな。Pistol: ではこの剣にもの言わせて、貝のように閉ざした世間の口をこじあけてやる。

paint a false picture of

In Southgate, Michigan, Mr. Bush accused Mr. Clinton of *painting a false picture of* the U.S. economy "to scare the American people." He ended his speech in Warren with an emphatic challenge: "Don't let 'em tear it down!"—*International Herald Tribune*, October 30, 1992.

(ミシガン州Southgateで、ブッシュ大統領は、クリントン候補は“アメリカ国民を脅かすために”アメリカ経済について間違った予測を立てていると非難した。「民主党にアメリカ経済をめっちゃめっちゃにさせるな!」と強い口調の挑戦状をつきつけてWarrenでの演説を締めくくった。)

to paint a picture ofは文字通り絵を描くことから、上記英文中では「アメリカ経済に関して間違った捕らえ方をする [間違った分析をする]」といったほどの意味である。もう1例paint ~darklyを紹介する。

The president labeled Mr. Clinton a “tax

and spend” Democrat and argued that his rivals were painting the nation's problems too *darkly*.—*International Herald Tribune*, October 13, 1992.

(ブッシュ大統領は、クリントン候補は“税金と浪費”の民主党候補であるというレッテルを貼り、ライバルの連中はアメリカが抱えている問題をあまりにも暗く描いている、と論破した。)

その他手元にある用例では、to *paint a vivid and wretched picture of* his native country; from the actual behavior of the administration a *very different picture* emergesがある。

wear the pants in the house

A female legislature recorder who showed up for work in Western Australia's state parliament wearing slacks has set off a heated debate about who *should wear the pants in the house*. When Judyth Baverstock disobeyed her boss's order to stop wearing slacks, he threatened to suspend her.—*TIME*, July 11, 1994, p.6.

(立法府に勤務しているある女性記録係がオーストラリア西部にある国会で仕事をするためにスラックスをはいて出勤すると、誰がスラックス着用を認める権限を握っているかについてホットな議論がわいた。この記録係Judyth Baverstockがスラックス着用禁止の上司の命令に従わないでいると、上司は彼女を停職処分にすると言って脅した。)

to wear the pants in the houseは「(夫婦間で) 主導権を握っている」という意味。字義通りには「(家庭で) ズボンをはく」ことであるが、一昔前までは「(夫婦間で) 実権を握っている」のは男性で、その男性は「ズボンをはく」のが常であるというところから、比喩的な意味で使われるようになった。上記英文の中では、女性記録係が議会でスラックスを着用してきたことについて、誰がその着用を認める権限を持っているか、という意味で使っている。

paper over

Despite the attempt to *paper over* the differences, France remains sharply at odds with its partners in the trade bloc. French political leaders are afraid that any trade agreement might bring its militant farmers into the streets, possibly sparking wider social unrest.—*International Herald Tribune*, November 17, 1992.

(意見の相違を隠そうとしたが、フランスは貿易をしているブロック内の相手国とは依然として厳しい対立関係にある。フランスの政治指導者達が恐れていることは、どのような貿易協定を結ぼうとも、戦闘的農民は街頭にくり出し、ことによるともっと広範囲にわたる社会不安を引き起こすであろう、ということである。)

to paper overは「臨機応変の処置によって問題に対処する、傷や欠点をかくす」という意味。これは壁紙を使って我々がよくすることである。文字通りの意味は、壁紙の登場と同じくらい古いものだが、比喩的な意味は1955年のThe Timesに見られるようになったという。

patch together

Amid a tumultuous initial response to Sunday's elections, Prime Minister Kiichi Miyazawa defiantly asserted on Monday that he would remain in office and try to *patch together* a conservative coalition around his battered party.—*International Herald Tribune*, July 20, 1993.

(宮沢首相は日曜日に行われた選挙結果に最初は激しく狼狽した反応を示したが、月曜日になると反抗的とも言える態度に豹変し、このまま首相の座に居座り、大敗した自民党を中心に保守連合を一時的に編成すると主張した。)

to patch togetherは「～につき[金属片など]を当てる、つぎはぎで作る」から転じて、「一時的に取りつくろう、(喧嘩などを)鎮める、(意見の相違などを)調整する」という意味になる。

手元に収集してある用例を見ると、to patch together another consensus; to patch together a coalition governmentなどのように使う。

peanuts

Even with a hand from the federal government, U.S. companies will have a hard time catching up with their faster-charging Japanese rivals. For one thing, the amount of money Washington has in mind is *peanuts* next to the more than \$3 billion that Japanese companies like Sharp, NEC and Toshiba have plowed into the technology.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, May 9, 1994, p.31.

(連邦政府からの援助があっても、アメリカの会社は急成長をとげている日本のライバル社に追いつくことは大変難しいであろう。一つには、アメリカ政府が考えている金額ははした金であり、シャープ、NEC、東芝のような日本の会社が科学技術に投入してきた30億ドルを上回る額にほぼ匹敵する。)

peanutsは「取るに足らない金」という意味。「(ピーナツのように)小さくて値打ちのないもの」という発想で、意味も使い方もchicken feedと全く同じ。日本では一時「(黒い)ピーナツ」という言い方がはやったが、英語のpeanutsには「怪しい金」とか「汚い金」といった意味や含みがまるでなく、ただ「ごく少ない金」という意味しかない。

pull oneself down from the pedestal

If America was killing Kennedys, she exclaimed, she wanted to leave the country. Four months after Robert's death, she married her husband's antithesis, Aristotle Onassis. By *pulling herself down from the pedestal*, she could begin living as a human being again. One might say that in both her marriages she was a master of Realpolitik.—*The New Yorker*, May 30, 1994, p.6.

(もしアメリカがケネディ兄弟を殺害しようとしているなら、アメリカには見切りをつけたい、とジャクリーン・ケネディは叫ぶように言った。弟のロバートケネディが殺された4カ月後、彼女は夫とは正反対の人物オナシスと結婚した。国民より尊敬される立場から自ら降りることによって、人間らしい人生を再び送れる、と彼女は思った。二度の結婚生活で彼女は現実政策通になった、と言う人がいるかもしれない。)

pedestalは「(胸像などの) 台、基台」のことであるが、人間が功なり名をなすと、等身大の銅像や胸像を建造して永遠に遺跡として後世に残されることが、どこの国でもよくあることである。つまり国民的英雄、あるいは一地方の著名人として尊敬の対象となる。to pull oneself down from the pedestalはジャクリーン・ケネディ夫人が「自分で胸像の台から降りた」ということは「自らアメリカ国民の尊敬の的になることを辞退した」ことを言っている。もう1例 to put ~ on a pedestal (~を奉る、尊敬する)を紹介する。

Some conservatives who had once called Anita F.Hill a liar for accusing Clarence Thomas of sexual harassment were now supporting Paula Corbin Jones, the woman accusing Bill Clinton of sexual harassment. Some women who put Ms.Hill on a pedestal now find themselves wishing they could cut the ground out from underneath Mrs.Jones. —*International Herald Tribune*, May 9, 1994.

(Hill女史がThomas判事をセクハラで告訴したという理由で、女史をうそつきとかつて決めつけた何人かの保守派の人間が、今度は、クリントン大統領をセクハラで告訴した女性Paula Corbin Jonesを支持していた。Hill女史を尊敬していた何人かの女性が、Jones夫人の足元の地面を切り崩して夫人を引きずり降ろすことができたならよいのにということを、無意識の内に今念願しているのである。)

the pendulum is swinging

"The pendulum is swinging," one Japanese official said, "and there is a good possibility that Pearl Harbor will disappear from the schedule." Although Akihito visited the Arizona as crown prince in 1960 and Emperor Hirohito visited Hawaii during a tour of the United States two decades ago, no Japanese emperor has paid respect at Pearl Harbor. —*International Herald Tribune*, May 19, 1994.

(「振り子が揺れるようにアメリカ世論が激しく変動している。それにパールハーバーは訪問予定から消える可能性が十分にある」とある日本政府高官が発表した。1960年今上天皇が皇太子の時戦艦アリゾナを訪問し、昭和天皇は20年前アメリカご訪問中ハワイを訪れたが、パールハーバーで戦没者に敬意を表した天皇は今日まで誰もいない。)

pendulumは「(時計などの) 振り子」のことであるが、転じて「(振り子運動的に激しく) 動揺するもの、心の定まらない人」という意味になる。上記英文中のthe pendulum is swingingは比喩的に用いられて「(時計の振り子のように) 世論・人心は激しく変動している」ことをいっている。

a growing slice of the intellectual pie

"It has become clear over the last two decades that biology and technology have a growing slice of the intellectual pie," says Samuel Tanenbaum, the dean of faculty. "It's important that we equip students with these essentials." —*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, September 28, 1992, p.127.

(「生物学とテクノロジーは益々ふくれる知的パイの恩恵を受けているということは、ここ20年以上にわたって明らかになってきている。学生にはこの基本を教授することが重要である」とSamuel Tanenbaum学部長が述べている。)

pie (パイ) は肉または果物などを小麦粉の生地に入れて焼いたもので、フルーツパイ、クリームサンド、ジャムサンド等がこれに入る。これが転じて「とてもいいもの、(分け合うべき収益・経費などの) 全体、総額」といった意味となる。

in the pipeline

Other high-tech schemes, such as federal research dollars for manufacturers of panel displays, are also *in the pipeline*. "National defense and the Pentagon were our hidden sources of industrial policy," says Secretary of Labor Robert Reich, a long-standing industrial policy advocate.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, November 1, 1993, p. 66.

(パネルディスプレイを製造する業者用の連邦研究ドルのような他のハイテク計画もまた進行中である。「国防と国防総省は工業政策を実施するうえで、我々の隠された資源であった」とRobert Reich労働長官は述べている。彼は工業政策を長年擁護してきた人物である。)

in the pipelineは「(品物などが) 運送中で、(配達などの) 途中で、(物事が) 準備中で」という意味がある。この表現は石油を産地から利用地まで運送する長い輸送管 (pipeline) に由来している。

pay the piper

"Champion came in here promising they would be here forever, and then just overcut all the trees and left," said Dr. Thomas Power, chairman of the economics department at the University of Montana in Missoula. "We are left *paying the piper*."—*International Herald Tribune*, October 20, 1993.

(「Champion社はこの地方に進出すればいつまでもここで操業を続けると約束して、当地に進出して来たんだ。そういいながら森林を切り

過ぎただけで、引き上げてしまったんだ。その結果我々が費用を負担するはめになっているのですよ」とThomas Power博士が発言した。彼はMissoulaにあるモンタナ大学経済学部の学科長をしている。)

to pay the piperは「(仕事・娯楽などの) 費用を負担する、自分がした事の責任を負う、報いを受ける」という意味。このpiperは「笛を吹く人」で、昔、イギリスのパブなどでお金を払って吹いてもらったことから、to pay the piperは「笛の吹奏者に金を払う」が本来の意味である。もともとはHe who pays the piper calls the tune. (お金を払う人が歌を指定する) が諺として使われる決まった表現で、後半のcall the tuneも単独で「決定権を持つ」という意味で用いられる。

one of the key players

These latest terror acts, widely blamed on the Iranian-financed Hezbollah group, come as the Arab-Israeli conflict moves toward resolution. They also, at least indirectly, involve Syria, *one of the key players* in the peace process and whose troops control Lebanon's Bekka Valley, site of Hezbollah guerrilla camps.—*USA TODAY*, July 29, 1994.

(最近のこのテロ行為はイランから資金提供を受けているHezbollahグループの行為であると広く言われているが、アラブ・イスラエル間の戦いが解決に向かって動いている時に、このテロ行為は起きたのである。少なくとも間接的にはこのテロもシリアが関与していて、シリアは和平交渉の重要な役者の一国で、またその軍隊はHezbollahゲリラのキャンプ場であるレバノンのBekaa Valleyを支配しているのである。)

playerはスポーツの「競技者」から来た用語であるが、政治がらみの記事の中でしばしば使われる。もう1例top playersを挙げる。

Jimmy Carter fired several of *his top players* during the months of malaise in mid-

1979, and he suffered long-lasting damage. —U.S. NEWS & WORLD REPORT, July 20, 1992, p.39.

(カーター元大統領は1979年半ばの政権不安定な時期に何人かの権力中枢にいた人物を解雇したが、そのために長期間にわたってダメージを受けた。)

plummet

Approval of Clinton's handling of the economy is down 6 points to 44%, and approval of his foreign affairs policies *has plummeted* from 44% two weeks ago to 34% now. —USA TODAY, June 30, 1994.

(クリントン大統領によるアメリカ経済の舵取りに対する支持率は6ポイント落ちて44%になり、外交政策に対する支持率は2週間前は44%であったのが、今では34%に急落してしまっている。)

plummetは「(釣り糸の重りが)まっすぐに落ちる」ことであるが、転じて「(物価・人気などが)急に下がる」時によく使われる。これと反対の表現にskyrocket(「流星花火の如く」急に上昇する)、rocket(「ロケットの如く」急に上昇する)がある。次にその用例を記す。

Crime *has skyrocketed* since unification, and mafias from Russia, Ukraine and Georgia are rumored to be extorting money from hundreds of shops. —U.S. NEWS & WORLD REPORT, June 1, 1992, p.44.

(統一以来犯罪が急に増加しており、ロシア、ウクライナ、ジョージアから来たマフィアは噂によると何百軒もの商店から金品を強奪しているという。)

Eighteen months into his term and foundering in the polls, Clinton will at least have to endure a public recounting of the alarm he and his aides felt as Whitewater charges *rocketed* into the news. —USA TODAY, July 21, 1994.

(クリントン大統領はホワイトハウス入りして

以来一年半が経過したが、世論調査では人気は下落してしまっている。ホワイトウォーター事件の告発が突如としてマスメディアに流れると、大統領と側近の狼狽振りはアメリカ国民の格好の話題になっている。しかし大統領は少なくともこのことは耐え忍ばなければならないであろう。)

political storms

The skies also have portents of *political storms* ahead. Unions and youth groups are still fuming over Mandela's refusal to make June 16, 18th the anniversary of the Soweto student uprising, a public holiday. "This is no longer a day of protest by an excluded majority," he declared. The government has also had to quell wide-spread prison rioting by inmates demanding amnesties. —TIME, July 11, 1994, p.31.

(空を見上げると前方に政治の嵐が到来する前兆が見える。労働組合と青年集団がいまだにいきりたっているのは、Soweto地区で起きた学生暴動の第18回目の記念日・6月16日を、国民の祭日にするのをマンデラ大統領が拒否しているからである。「今は締め出された多数派の人間が抗議する時では、もはやない」と大統領は宣言した。恩赦を要求する被収容者は各地で監獄暴動を起こしており、政府はこの暴動を鎮圧しなければならない状態も続いているのである。)

政治は一瞬先が闇である、とよく言われるが、日本の現在の政界再編のうねりはこの言葉がぴったりあてはまる。それは丁度天気には今日晴れたかと思うと、明日は大雨だったり、雪だったり不安定な時期があるが、上記のthe skies also have portents of political storms aheadは政界の不安定さを天気に比喩している表現である。この政治の世界を風や潮の流れに例えたpolitical winds, political tideといった表現がある。次にその用例を紹介する。

Mr. Baker is subject to the same limitations as all campaign managers. A shrewd tacti-

cian can give an edge to a candidate, but at the presidential level he cannot do the candidate's job, nor can he often change *the direction the political winds blow*.—*International Herald Tribune*, August 15, 1992.

(ペーカー国務長官はすべての選挙参謀と同じ制限を受けている。長官が抜け目のない戦術家であれば候補者は選挙戦を有利に戦うことができるが、大統領選ともなると候補者の身代わりになるようなことはできないし、また政治の風向きもしばしば変えることはできない。)

A Yeltsin appointee and leader of the local democratic movement, Vitali Chernikov depicts his opponents as old-style Communists who sense *the political tide* is now running in their direction.——*International Herald Tribune*, March 20, 1993.

(エリツイン大統領によって任命され、また地元の民主化運動の指導者でもあるVitali Chernikovは、政敵連中を頭の古い共産主義者であると考えている。なにしろ政治の潮流は今や自分達の方に向かって流れているという感覚の持ち主なのだから。)

さらにa political circus, the political terrainの用例を挙げる。前者は危険な芸を見せるサーカスに、後者は地形に比喻したものである。

The Senate committee is also expected to throw new light on the POW issue. It begins hearings this week on the Pentagon's handling of reports of U.S. soldiers missing in action. Independent presidential candidate Ross Perot, a prominent POW advocate who has tapped ex-POW James Stockdale as his running mate for now, refused last week to testify for fear he was going to be caught in *a political circus*.——*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 29, 1992, p.40.

(上院委員会もまた戦争捕虜問題に新たな光明を投げかけるものと思われる。戦闘中行方不明になったアメリカ兵士に関する報告を国防総省がどのように取り扱ったかについて、今週上院

委員会は公聴会をスタートさせる。無所属の大統領候補ペローは今回副大統領候補として元戦争捕虜James Stockdaleを指名するほど戦争捕虜擁護者として有名であるが、公聴会で証言することを先週拒否した。それは“危険な技を試みせる政治サーカス”ごっこにのめり込むことを恐れたからである。)

Ross Perot's climb in the polls, which shook *the political terrain* last week, may be leveling off, strategists in the Clinton campaign say.——*International Herald Tribune*, October 27, 1992

(世論調査でペロー候補の支持率が上がり、先週政界を動揺させたが、今は横這い状態になっているかもしれない、とクリントン候補の選挙参謀が述べている。)

その他政治の世界をどのように捕らえるかによって、様々な比喻表現が使われる。筆者の手元にある用例を見ると、the political guillotine; the climate on Capitol Hill; the political cage; the political arena; the political map; a political animal; a political avalanche; the political landscape; the political muscle; the political picture; political waves; all colors of the political rainbow; the political skies; the political scene; the political theater; the political winterがある。

pork-barrel politics

The constitution attempted to outlaw *pork barrel politics* by making it as difficult as possible for laws to benefit or disadvantage specific sectors, activities or geographic zones.——*Foreign Affairs*, November/December, 1993, p.133.

(法律が特定の部門、活動あるいは地理学上の地帯に利益を与えたり、不利益を与えたりすることをできるだけできないようにすることによって、利益誘導型政治を憲法は禁止しようとした。)

pork-barrelは昔金貨を豚の塩漬け樽に入れ

たことから、議員が選挙区で人気を得るために政府から出させる地方開発事業、またはその補助金のことをいう。従ってpork-barrel politicsは「利益誘導型政治」という意味である。

drag around like a sack of potatoes

His rebirth in Brooklyn, he says, entailed “a rejection of Poland, a rejection of Europe. a rejection of the Old World.” He wanted an American self and “some imagined life that was all right, that didn’t have to be forever explained, that you didn’t have to *drag around like a sack of potatoes*.”——*The New Yorker*, May 30, 1994, p.39.

(彼の述懐によると、Brooklynで生まれ変わったことは、必然的に「ポーランドの拒否、ヨーロッパの拒否、旧世界の拒否」を伴うものであった。彼はアメリカ人そのものになりたかった。そして「安定した生活、いつまでも説明する必要のない生活、ジャガイモの袋を引きずって歩くような重荷を背負った人生を歩む必要のない生活、こういう生活を想像している者もいた」。)

a sack of potatoesはかなり重い袋である。だからto drag around like a sack of potatoesは「重荷を背負って歩く」人生にたとえられる。

a hot potato

Kirkpatrick, U.N. ambassador under Ronald Reagan, said Clinton should pass on to the United Nations the foreign policy “*hot potatoes*” he does not want to deal with.——*USA TODAY*, July 28, 1994.

(レーガン政権下の国連大使Kirkpatrickの発言したところによると、クリントン大統領は関わりたくない外交政策のような“難題”は国連に引き渡すべきだという。)

a hot potato は「(扱いが) 面倒なもの [情報、問題など]、難題、厄介な [扱いにくい] 人」という意味。これは、熱い灰や砂利石の中から素手で熱い芋を取り出す時のことで、まともにやったら火傷をしてしまう。従って、誰も

手を出さないで済むものなら出さずに済ませたいと思うが、たとえ手にした場合でも、すぐに投げ出したり、お手玉のようにぼんぼんと宙にほうり上げたりする。このようなことから上記の意味がうまれた。

small potatoes

The American public believes that Washington is consumed with Whitewater—and they resent it. Americans may be skeptical of President Bill Clinton’s health care plan, anxious about violent crime and alternately worried and hopeful about the economy. And not all are bullish about Mr. Clinton’s performance. But in interviews with *Washington Post* reporters, they appear united on Whitewater: To most, it seems to be either *small potatoes* or ancient history, or both.——*International Herald Tribune*, April 5, 1994.

(アメリカ政府はホワイトウォーター事件で疲れ切っている、とアメリカの大衆は信じている。それに大衆はその事件に憤慨しているのである。アメリカ国民はクリントン大統領の健康保険法案に懐疑的かもしれない、狂暴な犯罪の多発を不安に思い、経済については心配したかと思うと、また期待を寄せたりしているかもしれない。そして全てのアメリカ人がクリントン大統領の手腕に楽観的であるというわけではない。しかしワシントンポスト紙の記者とのインタビューによると、ホワイトウォーター事件に関しては意見が一致しているようである。すなわち大抵のアメリカ人にとって、この事件はたいした問題ではないか、あるいは遠い昔の事件、あるいはその両方であると受け取られているようである。)

small potatoesは「(他と比べると) つまらない物 [人]、たいしたことのない物 [人]」という意味。イギリスではsmall beerという場合が多いが、small potatoesはアメリカ英語である。イギリス人はパブでよくビールを飲むのでbeer、

これに対しアメリカ人はジャガイモを主食とする人が昔は多かったのでpotatoesを使うようになったのではないかと思われる。なおsmall potatoesといつも複数形で使う。

stir the pot

China *stirred the pot* further by detaining three mainland dissidents just before a visit to Beijing by French Prime Minister Edouard Balladur.—*TIME*, April 25, 1994, p.22.

(バラドール・フランス首相が北京を訪問する直前まで、中国は本土の3人の反体制派人物を拘禁していた。そのために中国は一層国際社会を騒がす結果となった。)

to stir the potは「ポットをかき回す」ことから転じて、「混乱を起こす、世間を騒がす」という意味である。

pull one's punches

Since last May, when Congress summoned television executives to testify about TV violence, the entertainment industry *has been pulling its punches*.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, May 9, 1994, p.39.

(去る5月、議会はテレビ業界の重役連中を招集してテレビ番組の暴力シーンについて証言を迫ったが、それ以来娯楽業界は自粛している。)

to pull one's punchesは「(攻撃・批判などで)手をゆるめる、手かげんする、手心を加える」という意味である。この成句は、ボクシング用語からで、相手にパンチを加えようとしかかっていた手を引っ込めることに由来している。しばしばto pull no punches(手心を加えない)という形で使う。to throw one's punches(「攻撃・批判などで相手を」攻撃する)ともいう。次にその用例を紹介する。

As Democrats *throw their punches* at Madison Square Garden this week, fear is spreading among Republican stalwarts that George Bush is almost on the ropes—and could soon go down for the count.—*U.S.*

NEWS & WORLD REPORT, July 20, 1992, p.39.

(今週開かれたマジソン・スクエア・ガーデンでの党大会で 民主党は攻撃を加えてきたが、その結果ブッシュ大統領はロープぎりぎりに追い詰められ、いまにもマットに倒されてカウントが始まるのではないか、そういう不安が共和党に対し忠誠心の強い人の間で広まっている。)

fall into the quicksand

One official was quoted as saying that as soon as journalists tried to explain what something meant, or what the administration was trying to accomplish, they *fall into the quicksand* called 'Washington journalism.' All the quotations in the report are anonymous.—*International Herald Tribune*, February 2, 1994.

(ある政府高官が引き合いに出された発言によると、ジャーナリストが何か注目をひく記事を書こうとしたり、あるいは政府が実行しようとしていることを記事にしようとする、と“ワシントンジャーナリズム”と呼ばれる危険で油断のできない落とし穴にたちまち落ち込むという。だから報道の中のすべての引用文は匿名である。)

quicksand(流砂)はその上を歩こうとする人や動物などをたちまち吸い込んでしまう。比喩的に用いられると「危険で油断のならない状態[事態]」のことをさす。従ってto fall into the quicksandは「危険で油断のできない穴に落ち込む」ことである。

head off the rails

Indian democracy has been rife with all manner of political vituperation against leaders for nearly 50 years. The new democracies of Taiwan and South Korea also feature the boldest of exchanges, and their systems *are not heading off the rails*. Burma's economic liberalizations, moreover, are not

entirely as adventurous as they have been advertized.—*TIME*, February 28, 1994, p.18.

(インドの民主主義においては、50年間近くはわたって指導者に対してあらゆる政治的罵倒が絶えたことはなかった。台湾や韓国のような民主主義新興国も最も大胆な政治交代劇の歴史を特徴として挙げられるが、その体制は混乱していない。さらにビルマの経済の自由化は必ずしも宣伝されてきたほど大胆なものではない。)

head off the rails (レールを脱線して進む)
は比喩的には「常道はずす、混乱する」という意味になる。その他to go [run] off the rails ともいう。

a rain-or-shine golfer

It is pouring down rain. Do you know where your president is? Gone golfing, of course. True to his reputation as a *rain-or-shine golfer*, President Clinton headed for the links at Army-Navy Country Club in suburban Virginia on Saturday.—*TIME*, February 20, 1993, p.34.

(どしゃぶりの雨だ。大統領はどこにいるか知っているかね。勿論ゴルフに出かけましたよ。雨が降ろうが、晴れようがゴルフに出かけるという評判にたがわず、クリントン大統領はヴァージニア州郊外にあるArmy-Navyカントリークラブゴルフ場に、土曜日になると出かけましたよ。)

A rain-or-shine golferだから、「ゴルフ狂」と言ってもいい。これを応用して、a rain-or-shine farmer ; a rain-or-shine soccer playerなどと使える。

rat bites

The Germans were one of the few contingents in Somalia not to suffer a single casualty; the most serious injury to the Germans came from *rat bites* at their base camp in the central town of Belet Uen.—*International Herald Tribune*, March 10, 1994.

(ドイツ軍はソマリアでたった一人の死傷者も出さなかった数少ない派遣団の一つであった。ドイツ派遣団に対する最大の負傷は、ソマリア中央部のBelet Uenという町にある基地内のキャンプをネズミに軽くかじられた程度のもであった。)

as weak as a rat (全く力を失って) という表現があるが、ratは力のない動物である。従ってrat bitesは「軽い負傷」という意味であるが、「ちょっとした攻撃・非難」といった意味で使える。

operate in the red

New Jersey said it must trim thousands of government jobs to close its budget gap, and the National League of Cities reported that 54 percent of 620 cities and towns *are operating in the red*.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, July 20, 1992, p.53.

(ニュージャージー州当局の話によると、予算上のギャップを縮小するために何千もの公務員の職場を削減しなければならないという。そしてNLC (アメリカ都市同盟) の報道では620もある市や町のうち54%が赤字経営であるという。)

in the red (赤字で) という表現は、銀行口座の預金額より多く引き出す時に赤い字で記帳されることに由来している。

hit the road

Their strategy was to move away from Washington, where Whitewater was lapping at the White House door, and shift attention back to their domestic-policy agenda. For Hillary Rodham Clinton, that meant attending health-care meetings in Colorado and Missouri last week while the President *hit the road* in Michigan and the New England states to talk up jobs and the economy.—*TIME*, March 28, 1994, p.30.

(大統領夫妻の戦術はワシントンを離れること

であった。ワシントンにいとホワイトウォーター事件の波がホワイトハウスのドアに打ち寄せて来るからである。その次に国内政策の議題に精力を注ぐことであった。だからコロラド州、ミズーリー州で開かれる健康保険の集会に、クリントン夫人が先週出席することになったのである。その間大統領は仕事や経済について率直に論ずるためにミシガン州、ニューイングランド諸州を巡回していた。)

to hit the roadは「旅に出る」という意味。字義通りには「道路を打つ」で、もともとは「ヒッチハイクをするために通りに出る」という意味だったが、今では、普通「(長い道のりに向けて) 踏み出す、出発する」、つまり「旅に出る」といった意味で使われるようになった。「旅」のイメージとしては、the roadとなっていることから分かるとおり、主に徒歩か車による「旅」であって、どんな「長旅」であろうと、飛行機、船、汽車などが主体の「旅」についてはto hit the roadとはいわない。

road map

Last week's elections will make it even tougher for Clinton to sell his ambitious agenda. Republicans won the gubernatorial campaigns in New Jersey and Virginia and New York City's mayoral election—signs that Clinton and his party are having difficulty commanding special loyalty. With no clear presidential *road map* in sight, chances are that Congress, even though Clinton's fellow Democrats control it, will remain skittish about bold new ideas.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, November 15, 1993, p. 113.

(先週の選挙の結果、クリントン大統領にとって野心的な議題を売り込むことは一層難しくなるであろう。ニュージャージー州とヴァージニア州では知事選で、ニューヨーク市では市長選で共和党が勝利を納めた。これはクリントン大統領と民主党が党に特別な忠誠心をつなぎ止め

るのに苦勞している証拠であります。大統領は明確な未来像も見えないまま、与党民主党が議会を支配しているといっても、議会は弱気になって、大胆で斬新なアイデアを打ち出せない状態が続くと思われる。)

road map (道路地図) は遠方にマイカーや自転車サイクリングに出かける際、携帯品の一つとして重要な役割を果たすが、ここでは比喩的に政治的contextで使っているの、「クリントン大統領の政策立案の指針」といったほどの意味である。

the road-tested message

Mr. Perot came to Washington, trailed by a throng of cheering, laughing, applauding acolytes, to give Congress *the road-tested message* that when you get right down to it, the government's problems are all very simple.—*International Herald Tribune*, March 4, 1993.

(ペロー候補は声援を惜しまず、笑いこげ、称賛する支持者の群衆を引き連れて、ワシントンにやって来た。その目的は、真剣に取り組めば、政府が抱えた問題は皆極めて簡単に解決するという、実地に試験済の声明を伝えるためである。)

road testは「～に路上性能〔運転〕試験を施す」という意味であるが、the road-tested messageとはペロー候補は経済界の大立者であり、彼が提案する政策は空理空論ではなく、「路上で実験済の政策」、つまり「現実には効果があることを証明済の政策」といったほどの意味で使っている。

leave no stone unturned

Vice President Paul Kagame, who led the Tutsi rebel army, told CNN that former Defense Minister Augustin Bizimana will face a trial. “We *will leave no stone unturned* to bring him and others to justice,” Kagame says.—*USA TODAY*, August 11,

1994.

(Tutsi反乱軍を率いたPaul Kagame副大統領がCNN放送に語ったところによると、Augustin Bizimana元国防大臣は裁判を受けるという。「Bizimanaと他の連中を裁判にかけられるために、我々はあらゆる手段を尽くす」と副大統領は言っている。)

to leave no stone unturnedは「あらゆる手段を尽くす」という意味。語源は非常に古く、紀元前477年も昔の故事に由来している。ギリシャの将軍ポリクラテスがペルシャの将軍と戦って勝ったが、財宝の隠し場がわからない。それで難問題を解いてくれる所として有名なデルポイのアポロ神託所に行って「どこにあるか教えてくれ」と頼んだところ、“Leave no stone unturned.” (すべての石を覆せ) と教えられた。その通りにしたところ、とうとう財宝を見つけたということである。そこから、何かを探すにあたってあらゆる努力、手段を尽くす、という意味で使われてきた。これに近い意味の表現にto look under every rockがある。次に紹介する。

Perot's campaign is also making the same mistake as did Clinton's, allowing more and more of his life story to be etched into the public mind by his opponents and by reporters *looking under every rock*.—U.S. NEWS & WORLD REPORT, June 15, 1992, p.28.

(ペロー候補の選挙運動もクリントン候補と同じ間違いを犯していて、どんな秘密をも見逃そうとしない対立候補や記者連中にペローは私生活を次々と大衆の心に鮮明に印象づける隙を与えてしまっている。)

be on the rocks

After years of successfully wooing working women with stylish, well-made, and, above all, wearable clothing, Liz Claiborne Inc. has suddenly found its passionate relationship with consumers *on the rocks*.—*Fortune*,

January 24, 1994, p.71.

(Liz Claiborne社はスマートで、出来ばえがよく、特に着心地のよい婦人服を作って、働く女性に言い寄って長年成功してきたが、その後同社は消費者との強い信頼関係が破綻をきたしているのに、はっと気が付いた。)

be on the rocksは「破綻している」という意味。「(船が) 座礁している」というのが本来の使い方、ここから比喩的な意味に発展した。

rock-solid

From a distance, Florence's grand cathedral of Santa Maria del Fiore looks simultaneously otherworldly and *rock-solid*.—*Newsweek*, June 29, 1992, p.30.

(遠方から見ると、フローレンスにあるSanta Maria del Fiore大寺院は、外見はこの世のものとは思われないと同時に岩石のようにながらった作りである。)

rock-solidは「岩石のようにながらった」という意味。形容詞rocky(がっかりした)はBush will aggravate his *rocky relationship* with the GOP right wing. のように使う。この反対はstormyである。用例: The two media honchos have known each other for decades, but *the relationship has sometimes been stormy*.

hit rock bottom

The Soviets now are busy creating special commissions for guarding precious parcels of Western goodies. In the meantime, their own food is rotting away in fields and warehouses, or being stuffed under counters to be sold out the backdoor after work. So what will happen when all the German macaroni has been eaten and the country remains as sick and broken as ever? The donors may exhaust their benevolence just as the Soviets *hits rock bottom*. The idea of emergency food aid is distracting the West from projects that would serve the needs of the Soviet people

much better.—*Newsweek*, December 17, 1990, p.15.

(西側から入って来るキャンディのようなおいしい食べ物の貴重な荷物を警備するために、ソビエトでは特別委員会を設置しようとしているが、今その準備で忙しい。一方、ソビエトでとれる食べ物は畑や倉庫で腐っていたり、仕事が終わった後闇売りするためにカウンターの下にしまいこんだりしている。だからドイツ産のマカロニを皆食べてしまい、ソビエトが相変わらず弱体で、破産状態のままだったら、どのような事態になるであろうか。ソビエトの食料品が底をつくと同時に、食料提供国はその慈善行為を完全に止めてしまうかもしれない。ソビエトが必要とするものにもっと役立つ計画が他にあるだろうが、緊急食料援助をしなければならないという考え方があるために、西側はその計画から目を背けている。)

海底など掘り下げて行くと、rock (岩) にぶつかる。つまりrock bottomは「どん底、底値」という意味がある。「最低価格」はrock-bottom pricesという。

go onto the rocks

"In this crazy world, if we don't maintain our values, we're lost," Mr.Schaechter said at his home in the Paris suburb of Alfortville. "If we remain silent on these things, we'll all go onto the rocks."—*International Herald Tribune*, April 18, 1993.

(「この気狂いじみた世界では、自分達の価値を維持しないと、自己を喪失してしまうよ。このような問題について発言しないでいれば、我々は皆暗礁に乗り上げてしまうよ」とパリの郊外にあるAlfortvilleの家でSchaechterは述べた。)

to go onto the rocksは「岩に乗り上げる」から転じて、比喩的に「暗礁にぶつかる」という意味になる。

rule the Democratic roost

A serious problem, some Democrats

agreed, could be the difficulty that many Democrats may find in adjusting to the less powerful and conspicuous role that they will have under a Democratic president after 12 years of *ruling the Democratic roost* in Washington.—*International Herald Tribune*, November 6, 1992.

(アメリカ政府では民主党が議会を12年間支配してきたが、民主党の大統領が誕生して民主党議員は比較的強力でない、かつ目立たない役割を果たすだろうが、深刻な問題となる一つのことは、多くの民主党議員が直面すると思われるその役割に適応する難しさかもしれない、ということでは何人かの民主党議員の間では意見の一致を見た。)

to rule the roostは「実権を握る」という意味。roostは「(鶏小屋の)とまり木」で「(とまり木付の)鶏小屋全体」をさすこともある。ここではその後者で、鶏小屋を支配している雄鶏がボスであることから生まれた表現である。これから派生したa ruler of the roostという言い方もあるので、次に紹介する。

Being a housewife is nothing to be ashamed of in Japan. Because most husbands leave their salaries and children entirely in the hands of their wives, women have wide-ranging responsibilities. It was not always thus. Traditionally, wives and children blindly obeyed the father as *ruler of the roost*. But postwar economic growth toppled fathers from that lofty post by imposing longer work hours that kept them from home.—*TIME*, December 3, 1990, p.40.

(専業主婦であることは日本では何も恥ずかしく思うことではない。大抵の夫は給料や子供のことは完全に主婦に任せる。従って主婦は色々な責任を背負っている。昔は必ずしもこのような状態ではなかった。伝統的には妻も子供も一家の支配者である父親に盲目的に服従していた。しかし戦後の経済発展は父親をその高い地位から引きずり降ろし、その結果さらに労働時間が

長くなり、家にいる時間がそれだけ少なくなったのである。)

put a roof over one's head

When I graduated from high school, I was raring to go. I couldn't wait to get out on my own, get my own apartment, get a job. These kids today are scared to death to leave home. It costs them \$500 or \$600 a month to get an apartment. How can you *put a roof over your head*, pay for food and transportation on a minimum-wage job?—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 29, 1992, p.34.

(高校を卒業すると、私は家を出たくてたまらなかった。独立して自分でアパートを借り、働きたくてたまらなかった。今日このような子供達は家をでるのは死ぬほど怖がる。アパートを借りるのにも月5百ドル、6百ドルもかかるのである。最低賃金の仕事に就きながら、どのようにして宿泊まりする家を借り、食費や乗り物代を払うことができようか。)

to put a roof over one's headは「宿泊まりするアパートを借りる」ことである。a roof over one's headは「住む家、宿泊まりする所」という意味である。動詞putの代わりに、haveやkeepを使ってto have [keep] a roof over one's headともいう。

pull up roots

The ultimate concern is what will happen if Japan's major manufacturers have to *pull up roots* wholesale for foreign shores. The prospect of large-scale work force cuts terrifies politicians, wage earners and industrialists alike.—*TIME*, August 30, 1993, p.19.

(最終的に心配の種になることは、日本の多数の大企業が日本を離れて海外に工場を建設しなければならないとなると、どういう事態になるかということである。大規模な労働力削減が予測されるが、そうすると政治家にも賃金労働者にも生産業者にも等しく恐怖心を植えつけること

になる。)

to pull up rootsは「根を引っ張りだす」ことから「定住地を離れて新しい所へ移る」という意味になる。つまり上記英文中では「日本の工場を閉鎖して、海外に工場を建設する」ことをいっている。

prices go up, but not through the roof

Frederico Robalinho, a Brazilian trade minister, delivered to consumers news that was bad but not surprising: his country had lost 25% of next year's coffee production. *Prices*, in other words, *would go up, but not through the roof*.—*Newsweek*, June 21, 1993, p.30.

(ブラジルの貿易大臣Frederico Robalinhoは驚くほどでもないが、不吉なニュースを消費者に伝えた。つまりブラジルは来年のコーヒー生産高の25%を損失したのである。言い換えれば、物価は上昇するだろうが、手の届かないところまでは上昇しないであろう。)

prices go up through the roofは「物価が屋根を突き抜けて上昇する」ことだから、「庶民のとうてい手の届かないところまで物価が上がる」ことを言っている。roofには「最高部、最高限度」という意味がある。従ってto hit the roofという表現があるが、これはto hit the ceilingと同じ意味である。

the roof falls in

Senator Richard G. Lugar of Indiana, a Republican known for his foreign expertise and for his judiciousness, spoke of what he termed "the virtual collapse of presidential leadership in these matters." "*The roof has fallen in*," Mr. Lugar said. "There is no significant congressional support for the president's policy in any of the three countries, and it's his own fault."—*International Herald Tribune*, October 14, 1993.

(インディアナ州選出のLugar上院議員は、外

交問題に関する専門知識があり、また思慮分別のある言動でよく知られている共和党議員であるが、彼が称するところの「これらの問題に関する大統領の指導力の事実上の欠如」について言及した。「屋根が崩壊したように、大統領の指導力は地に落ちてしまった。この3カ国のどの国においても、大統領の方針に対して議会から十分な支持は得られないし、それは大統領がせめられるべき問題である」とLugarは発言した。）

屋根が崩壊すれば、すべてが終わりである。上記英文は「大統領の指導力が完全になくなった」ことを言おうとしているのである。

be at the end of one's rope

"We Muslims *are at the end of our rope* in Bosnia," says Vice President Ejup Ganic who recently went to Ankara to plead for arms, so far unsuccessfully.—*TIME*, July 13, 1990, p.40.

(ボスニア問題では我々イスラム教徒は万策尽きた」とGanic副大統領が述べている。彼は最近トルコ政府に武器提供を嘆願しに行ったが、これまでは不成功に終わっている。)

to be at the end of one's ropeは「万策尽きる、進退きわまる」ことである。この表現は綱でつながれた動物が綱の末端から先には動けなくなることによって由来している。

on the ropes

U.S. and Colombian officials insist that the drug lords are *on the ropes*. Hundreds of police continue to comb the jungle-covered Magdalena River basin, where Escobar narrowly escaped capture last month. —*Newsweek*, August 13, 1990, p.23.

(麻薬王達はいよいよ追い詰められている、とアメリカとコロンビアの政府高官は主張している。何百人もの警察官がジャングルで覆われたMagdalena川の盆地を引き続き徹底的に搜索している。この盆地でEscobarは先月からうじて逮

捕を免れたのである。)

on the ropesはボクシング用語から来ている表現で「ロープにもたれて」という意味。ここから「打ちのめされて、全く窮して」という意味になる。

learn the ropes

Mr.Clinton populated his White House staff and the domestic departments and agencies largely with men and women of limited Washington experience. Observing this, former Vice President Walter F.Mondale urged Mr.Clinton to take on at least one or two ranking staff members with White House experience, but his advice was not heeded. So *learning the ropes* has taken more time than it might have.—*International Herald Tribune*, May 7, 1993.

(クリントン大統領がホワイトハウスの職員や国内の省や機関に任命した人は、主としてワシントン政治の経験が少ない男女であった。このことに気づいたモンデール元副大統領はホワイトハウスの経験のある高官は少なくとも1、2名は任命するよう、大統領を説得したが、彼の忠告は聞き入れられなかった。従って大統領が新政権のこつを覚えるには、思ったよりも時間がかかっている。)

to learn the ropesは「こつを覚える」という意味。the ropesは「(帆船の帆の)ロープさばき」をさす。昔、帆船をうまく走らせるのはロープさばきひとつにかかっていた。従って、この作業には「ロープさばきが分かっている」航海のベテランがあたった。そこから発展して「全体の仕組みが分かっている、(どう動かせばよいか)こつが分かっている」という意味になったわけである。よく会社とか組織について用いる。

rubber-stamp Supreme Soviet

Yeltsin opted to keep the Congress in place but to take its compliance for granted, as if he were a communist general secretary deal-

ing with an old-style *rubber-stamp* Supreme Soviet.—*Foreign Affairs*, January/February, 1994, p.68.

(エルツイン大統領は議会を混乱させないが、議会在服従するのは当然であると考えた道を選んだ。それはまるで旧式の、判で押したように賛成する最高ソビエト会議を指揮する共産党書記長のようにであった。)

rubber stamp (ゴム印) は「盲判を押す人、十分考えずに賛成する人[官庁、議会など]」のことである。これは a rubber-stamp parliament; a rubber-stamp legislature のように、政治がらみの記事の中でよく使う。

pull the rug from under~

New governments in Seoul and Washington were left flat-footed by the unexpected security crisis caused by North Korea's abrupt announcement on March 21 that it was withdrawing from the nuclear nonproliferation pact. This 153-nation agreement, which Pyongyang signed in 1985, aims to check the spread of the world's dangerous weapons. By saying it would quit, North Korea *pulled the rug from under* a policy that had been carefully constructed in Washington, Seoul and Tokyo to lure Pyongyang out of isolation and resolve one of the outstanding issues of the cold war, the unification of the Korean Peninsula.—*New-sweek*, March 29, 1993, p.14.

(北朝鮮は核非拡散条約から撤退すると3月21日、突然発表した。この発表に予期していなかった安全上の危機感を抱いたソウルとワシントンの新政権は、不意を突かれた格好になった。北朝鮮が1985年に調印したこの153カ国加盟の協定は、世界で最も危険な核兵器の拡散を抑制することを目標にしている。北朝鮮を孤立させないために、また冷戦時代の最も突出した問題の一つである朝鮮半島の統一を解決するために、ワシントン、ソウル、東京で慎重に検討されて

きた政策の実施を、条約撤退の発表によって北朝鮮は故意に妨害したのである。)

to pull the rug from under~(~の足元から敷物を引き抜く) は「~の計画、期待や行動をわざと妨害する、援助を突然中止する」という意味である。この成句は、想像の飛躍の産物であると思われる。というのも実際に敷物を足元から引き抜くのは、そう広く行われていたこととは思えないからだ。この表現はアメリカで生まれ、TIME誌が1946年に始めて使った。

rattle one's sabers

In a last-ditch effort to force Haiti's military rulers out of power, the Clinton administration last week *rattled its sabers* some more and pushed another round of sanctions through the United Nations Security Council.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, May 16, 1994, p.36.

(クリントン政権はハイチ軍部支配者を権力の座から追放するために土壇場まで努力してきたが、先週軍事力をちらつかせてさらに強硬に威嚇し、国連安全保障理事会を通して、一段と制裁を強化した。)

to rattle one's sabers は「武力をちらつかせて威嚇する、怒ったふりをする」ことである。この成句はサーベルをがちゃがちゃ音をさせて威嚇する、ということに由来している。sabers の代わりに to rattle one's swords ともいう。次に紹介する。

Despite the harsh statements from Beijing, it was unclear to what extent the F-16 sale will set back U.S.-China relations or provoke Beijing to be a troublemaker on international issues. Publicly, the Chinese need to *rattle their swords*.—*International Herald Tribune*, September 4, 1992.

(中国政府からは厳しい声明が発表されたが、F-16戦闘機を販売したことにより米中関係がどの程度まで後退するか、あるいは中国政府が誘発されて国際問題で紛争を起こすか、そのぎり

ぎりのところが明白ではなかった。国際的立場に立てば、中国は軍事力をちらつかせて威嚇する必要がある。）

ride too high in the saddle

The fact that President Clinton is passing the hat to pay his own \$475-an-hour lawyer, Robert Bennet, only fuels the notion that lawyers are *riding too high in the saddle*.—USA TODAY, July 12, 1994.

(クリントン大統領が寄附金を集めているのは、おかかえの弁護士Robert Bennettに1時間に475ドルかかる弁護士料を払うためであります。この事実は、弁護士業は極めて強力な職業上の権限があるという考えに油を注ぐ結果となっている。)

in the saddleは「馬に乗って」から転じて、「権力を握って」という意味がある。従ってto ride too high in the saddleは「余りにも強力な権力を握る」ことをいう。昔は高貴な人は馬にまたがって地方を回った。ここから多分上記のような比喩表現が生まれたと思われる。

worth one's salt

A growing chorus is urging Bush to consider military action in Yugoslavia, preferably through the United Nations. "You won't have a new world order *worth its salt* unless you have an enforcement capability," says Michigan Democratic Sen. Carl Levin. —U.S. NEWS & WORLD REPORT, June 29, 1992, p.45.

(ブッシュ大統領はユーゴスラビアで軍事行動を起こす、それには国連を通した方が望ましい、とせきたてる声がますます大きなコーラスになっている。「実行力がなければ新しい世界秩序として価値がある世界は生まれないであろう」とミシガン州選出の民主党上院議員Carl Levinは述べている。)

worth one's saltは「自分の価値を証明する、立派な仕事をする」という意味である。昔、塩

は貴重品であったから、ローマでは兵士の給料の一部を塩で支払った。後に兵士達は塩を買うための貨幣をもらうようになる。

take~with a grain of salt

"I take it all *with a grain of salt*," Ms.Reno said recently. "I didn't do anything special. I don't think it's a special thing to try to be accountable to people and answer their questions."—International Herald Tribune, May 3, 1993.

(Reno女史は最近次のように述べた。「私はそのことは皆割引して聞いています。特別なことは何もしなかったし、人々に対して弁明する責任を取り、質問に答えようとすることは特別なことではないと思う。)

to take~with a grain of saltは「~を割引して聞く」という意味。字義通りには「一粒の塩とともに食べる」で、そもそもwith a grain of saltは、ローマ帝国時代に使われていた *cum grano salis* という古代ラテン語の成句を直訳したものである。即ち「信用できない話」を「塩気のない食物」にたとえた比喩表現で、「その食物(=話)は、一粒の塩(=何らかの条件)も加えずに、そのまま食べるわけにはいかない」といった発想がもとになっている。常に、他人の話や書かれたものなどについて、「内容に対して疑いを持って聞く[読む]」という意味で使う。

throw sand in the administration's gears

With its 535 members, sharply divergent views on foreign policy, Congress cannot make foreign policy. But Congress, especially the Senate, can raise questions, make noise and *throw sand in the administration's gears*, pointing up problems and sometimes influencing the direction of policy.—International Herald Tribune, May 17, 1994.

(535人の議員が外交政策についてそれぞれ鋭く対立する考え方を持っているから議会は外交

政策を立案することはできない。しかし議会、特に上院は質問をし、騒ぎ立て、政府を妨害し、問題点を指摘し、時には政策の方向に影響を与えることができる。)

to throw sand in the administration's gears
は「政府の妨害をする」ことである。ギアの中に砂を投げ込めば、機械は壊れてしまう。これと同意で to throw sand in the wheels ともいう。

wield a giant scalpel

An even bigger step was setting targets for cutbacks in the health-care programs Medicare and Medicaid, which will roughly quadruple in size during this decade alone. Here, Perot *wields an appropriately giant scalpel*, setting a goal of nearly \$200 billion in cuts and additional revenue hikes to fund the programs over the next five years.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, August 3, 1992, p.29.

(もう一つのさらに大きな対策は、MedicareやMedicaidのような健康保険改革案の経費を削減することに目標を置くことであった。この2つの改革案は来る10年間だけでも規模が約4倍に膨れるであろう。ここで、ペロー候補は適切に巨大なメスを入れ、2千億ドル近く削減し、収入税増額をさらに追加することに目標を置き、これにより来る5年間にわたってこの2つの改革案の資金に充てるという。)

scalpelは「外科〔解剖〕用メス」のことで、wield a scalpelは上記英文中では比喻的に「メスを入れる」ことをいっている。次に紹介するように to put a scalpel into ~ ともいう。

They include the calling of an extraordinary Diet session to introduce detailed new laws that would reform the electoral system, strengthen anticorruption laws and *put a scalpel into* the adhesion of politicians, bureaucrats and business.—*TIME*, August 2, 1993, p.13.

(これには、詳細にわたって解説してある新し

い法律を導入するために、臨時国会を招集することが書いてある。この法律によって選挙制度を改革し、腐敗防止法案を強化し、政・官・財癒着にメスを入れるようとするものである。)

come apart at the seams

Mr. Bush countered by criticizing Mr. Clinton's assertion that the country *was coming apart at the seams*.—*International Herald Tribune*, October 13, 1992.

(アメリカは破綻寸前である、とクリントン候補は主張しているが、これを批判することによってブッシュ大統領は反撃を加えた。)

to come apart at the seamsは「縫い目のところがばらばらになる」ことから、「(計画などが)失敗する、(人が)弱る、がたがたになる」という意味が生まれる。動詞comeの代わりにfall, breakを使って to fall [break] apart at the seamsともいう。衣服は縫い目がほころぶとそこから破れることに由来している表現である。

be in the driver's seat

Mr. Waigel's comments, reinforcing a market perception that Germany *is back in the driver's seat* of the exchange-rate mechanism, were designed to help repair the links between Bonn and Paris that were dented by ill-timed comments last month by Edmond Alphandery, France's economy minister.—*International Herald Tribune*, July 13, 1993.

(Waigelのコメントはドイツは外国為替相場機構を再び支配しているという市場認識を強化するものとなったが、フランスの経済大臣Edmond Alphanderyが先月タイミングの悪いコメントを発表したためにドイツ政府とフランス政府の関係が険悪ものとなり、この両国の関係を修復する支援提供を、Waigelのコメントは狙ったものであった。)

driver's seatは言うまでもなく「運転手席」のことで、運転手は例えばバスであれば、乗客の生命を預かっている立場にある。ここから to be

in the driver's seatは「支配的地位 [立場] にいる、権力の座にある」という意味になる。ちなみにa back-seat driverという表現があるが、これは「(関係や責任のないことに) 余計な口出しをする人」のこと、直訳すれば「後ろの座席にいながら運転する人」で、もともとは「車を運転している人にうるさくお節介な助言や注意をする後ろ座席の人」のことで、文字通りこの意味でよく使われるが、運転についてうるさく口を出す人は、必ずしも後ろの座席にいたとは限らない。助手席にいた人でもかまわない。このback-seatを使ってto take a backseatがあるが、これは「目立たない存在である、言いなりになる、(物事が) 二の次になる」という意味。次にその英文を紹介する。

These rebels brought a political revolution to Washington, and mainstream economists took a back-seat throughout the Reagan administration.—*International Herald Tribune*, January 9, 1993.

(この反乱者連中はアメリカ政府に政治的革命をもたらしたが、主流派の経済学者はレーガン政権時代はずっと活躍しない存在であった。)

sow the seeds

Maverick candidates are nothing new in American politics. Theodore Roosevelt's Bull Moose Party in 1912 blew the Republican monolith apart, giving us Democrat Woodrow Wilson for two consecutive terms in the White House. George Wallace's Independent Party in 1968-72 sowed the seeds of populist revulsion against big government that bore full fruit in Reaganism.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 15, 1992, p.92.

(無所属候補はアメリカの政治では何も珍しいことではない。セオドー・ルーズベルトの率いるBull Moose党は1912年、共和党の一枚岩に壊滅的敗北を味わせ、ウィルソン民主党大統領は2期連続、ホワイトハウスの主になった。ジョージ・ウオレスの率いるIndependent党は1968

年から1972年の間、レーガニズム(Reaganism)という造語まででき、十分に結実した大きなレーガン政権に対して大衆が反感を抱くきっかけを作った。)

to sow the seedsは「種を蒔く」ことから、ここでは比喩的に「原因になる種を蒔く」意味で使われている。ほとんど同意でto carry the seedsともいう。

Liberal Egyptian intellectuals worry that even mainstream Islam may carry the seeds of a future Iranian-style theocracy.—*TIME*, August 30, 1993, p.24.

(エジプトのリベラル派インテリが心配していることは、イスラム教主流派でさえ将来、イラン形式の親権政治を生み出す原因になる種を蒔くかもしれない、ということである。)

in shambles

With the North Korea's economy in shambles—its gross national product has declined four years in a row—some believe Mr. Kim needs investment and opportunity more than he wants a nuclear bomb.—*International Herald Tribune*, February 16, 1994.

(北朝鮮の経済は混乱状態である—国民総生産は4年連続減少している—この現実を前に金日正主席は核爆弾製造よりも投資や機会の方が必要である、と信じている者もいる。)

shamblesは本来「屠殺場」という意味。ここから転じて、「修羅の巷、混乱」をさす。

in sheep's clothing

“On issues of race and sex discrimination, Bush is merely Ronald Reagan in sheep's clothing,” fumed Ralph Neas, head of the Washington-based Leadership Conference on Civil Rights.—*TIME*, December 31, 1990, p.27.

(「人種や男女差別問題に関して言えば、ブッシュ大統領は前レーガン大統領の羊の皮を着ているようなものにすぎない」とRalph Neasがいき

まいた。彼はワシントンに本部のある「市民権指導部協議会」の会長をしている。)

Ronald Reagan in sheep's clothing is a wolf in sheep's clothingの応用である。文字通り「羊の皮を着た狼」という意味で、新約聖書「マタイ伝」の7章15節からとられた文句である。「羊の皮を着た狼」はその直訳であるが、英語も日本語も意味内容はほぼ同じといってよい。

go along like sheep

By roughing up Secretary of State James Baker about the wisdom of starting a war, the Democrats can—if the conflict goes badly—deny they went along like sheep.—*Newsweek*, December 17, 1990. p.24.

(戦争を始めたことは賢明ではなかったのではないか、と非難すればベーカー国務長官は腹を立てる。この戦術によって民主党は—もし戦争が有利に進まないならば—自分達は盲従したということを否定できる。)

sheepには「おとなしい人、臆病者、愚か者」という意味があるが、従ってto go along like sheepは「おとなしくついて行く、盲従する」という意味になる。

speak in shirt-sleeves

Crowds greeting Mr. Clinton and Mr. Gore continued to be large and loud. About 8,000 people gathered in Columbus. Later, as Mr. Clinton spoke in shirt-sleeves from the steps of the Clinton County Court House in Wilmington, about 3,000 people cheered and chanted in response to his populist pitch.—*International Herald Tribune*, July 21, 1992.

(クリントンとゴア両候補を歓迎する群衆はどんどん集まって来て、声援する声も大きくなった。約8千人の人がColumbusに集まった。後に、クリントン候補がWilmingtonにあるClinton County Court Houseの階段に立ってざっくばらんに演説を始めると、約3千人の群衆が彼の大衆受けする演説口調に反応して喝采

を送り、スローガンを繰り返して大合唱した。)

in shirt-sleevesは「ワイシャツ姿の」から転じて、「非公式の、略式の、ざっくばらんな、庶民的な」という意味がある。ここからto speak in shirt-sleevesは「シャツ一枚になって演説をする」ことから「ざっくばらんに演説すること」をさす。

fill one's shoes

Man o' War, of course, is known as the greatest race-horse ever. It occurred to me that *Man o' War's shoes would be hard to fill.*—*The New Yorker*, May 7, 1994, p. 52.

(もちろん、Man o' Warは今までにない最も速い競争馬として知られている。Man o' Warの戦歴を十分に満たす後継馬を見つけることは難しい、と私はふと考えた。)

to fill one's shoesは「(後継者として)十分に責任を果たす」ことをいう。字義通りには「(他人の)靴を満たす」だが、完全な比喩表現で、someone's shoesは「(前任者の)地位[役割、責任など]」、fillは「十分に満たす[果たす]」という意味。即ち、能力の大きい人(この場合は前任者)の靴は大きい、その大きい靴は足を入れるだけではなく、「(ぶかぶかにならないよう)その大きさを十分に満たす」といった発想である。次に「靴は大きい」という意味のthe shoes are largeを紹介する。これは「前任者の能力は非常にある」ことをいっている。その裏には、その前任者の能力にとって代われるだけの人物がいない、という意味が内包されている。

President Bill Clinton, citing Justice Blackmun's distinguished 24-year career on the high court, said as he began searching for a replacement, "*The shoes are large.*" Mr. Clinton promised to act soon to fill the second Supreme Court vacancy of his term.—*International Herald Tribune*, April 7, 1994.

(クリントン大統領は高等裁判所における

Blackmun判事の卓越した24年間にわたる経歴を引き合いに出し、後継者を探し始めているところであるが、「前任者の能力は非常に大きいものがある」と発言した。クリントン大統領は任期中に任命する最高裁の2人目の空席を満たすために、直ちに行動すると約束した。）

a decisive straight shooter

The pivotal choice of a running mate never seemed to get anywhere, as candidates of any stature shied away from the increasingly quixotic mission. Another irony was that the man who promised to be *a decisive straight shooter* had a difficult time coming up with a coherent agenda. As a result, the campaign lacked a core, a set of values that went beyond a cult of personality.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, July 27, 1992, p.30.

(副大統領候補を選ぶ重要な仕事は、一歩も進展していないように思われた。なにしろ少しでも才能のある候補ならますます現実離れしていく副大統領の任務を引き受けなかったからである。もう一つ皮肉なことは、副大統領候補になると固く約束した人物は首尾一貫した政策を打ち出すだけの時間の余裕がなかったということであった。その結果、選挙戦はある核心、一連の価値観というものが欠落していて、候補者の人格を崇拝するだけの選挙戦に終わった。)

a shooterはバスケットボールでは「シュートのうまい人」のことである。上記英文中のa decisive straight shooterは「ぐずぐず迷うことなく副大統領候補に立候補することを固く決意した人」のことをさしていると思われる。

as labyrinthine as a shogun's palace

Even when its economy was booming, Japan had one glaring problem: a distribution system *as labyrinthine as a shogun's palace*. Everything a consumer bought—made in Japan or imported, whether personal computer, razor, ball bearing, or man's suit—had

to wend through the books of as many as a half dozen middlemen.—*Fortune*, February 7, 1994, p.30.

(経済が活気を呈していた時でさえ、日本は一つの厄介な問題を抱えていた。つまり将軍の宮殿特有の迷路のように複雑な流通制度である。消費者が買うあらゆるもの—日本製であれ、輸入品であれ、パソコンであれ、カミソリであれ、ボールベアリングであれ、男性の背広であれ—6人もの仲介人の帳簿を通過しなければならなかった。)

欧米人には「将軍の宮殿」は迷路のように入り組んだ、複雑な建物に映るのであろう。

a shot in the arm

Since then the Ministry of Education has given manufacturers *another shot in the arm* by ruling that primary-school students may use calculators, a component of many high-tech toys, in class.—*TIME*, August 23, 1993, p.36.

(その時以来、文部省は製造業者にもう一つのカンフル剤となる刺激を与えた。小学校の児童が多くハイテクのおもちゃの部品である計算機を、授業で使わなければならないと定めたからである。)

a shot in the armは「腕の(麻薬)注射、刺激となるもの、カンフル剤」という意味。この成句は、多分医者が患者の気分をよくするようにと打つ、あるいは“ハイ”な気分になるために自分で打つ皮下注射から由来していると思われる。

a shot-gun marriage

Japan has yet another new prime minister—the fourth in a year—the result of *a shot-gun marriage* between the conservative Liberal Democratic Party and left-wing Socialists.—*USA TODAY*, June 30, 1994.

(日本はまだ新しい首相が誕生した。一年で4人目の首相である。保守自由民主党と左翼社会

党との間でやむを得ず連立を組んだ結果生まれた首相である。)

a shot-gun marriageとは「(未婚の女を妊娠させたため、やむを得ずさせられる)強制結婚」のことである。この表現は、未婚の娘が妊娠させられたり、時にはいわゆる“傷物”にされたりすると、その父親が怒って、相手の男を「ショットガン」で脅迫し、治安判事立会いのもと、二人を強制的に結婚させた風習から生まれたものである。上記英文中では、永年の喧嘩相手である自民党と社会党が無理矢理連立政権を誕生させたことをいっている。

stand shoulder to shoulder

The women started saying that Clinton looked presidential, caring, a man who shared their values. His favorability rating moved past 60, while Bush and Perot stood shoulder to shoulder at 45.——*Newsweek*, November 16, 1992, p.37.

(クリントン候補は大統領の風格があり、気配りをし、価値観を共有する候補である、という考えを女性有権者は持ち始めていた。彼の支持率は60ポイントを超え、一方ブッシュ大統領とペロー候補は45ポイントで肩を並べていた。)

to stand shoulder to shoulderは「肩を並べ合って立つ」から転じて、「(共通の目的に向かって)一致協力する、団結する」という意味がある。上記英文中では「肩を並べている」ことであるが、次に紹介する用例は「一致協力すること」をさす。

To reach this goal we will need you and the chairman standing shoulder to shoulder on basic positions.——*International Herald Tribune*, March 12, 1993.

(この目標を達成するためには、あなたと議長が基本的立場について一致協力することが必要である。)

get the cold shoulder

She feels she has not had the board's sup-

port. "All year, I've gotten the cold shoulder," she said.——*The New Yorker*, May 16, 1994, p.46.

(委員会の支持が得られなかった、と彼女は思っている。「一年中冷たい態度を取られました」と彼女は告白した。)

to get the cold shoulderは「冷淡に扱われる」という意味。the cold shoulderは、19世紀の英国で、あまり大切でないお客に、羊の冷えた肩肉を出す習慣があったことから出た表現である、といわれている。to give~a (the) cold shoulderもよく使われるので次に挙げる。

Senior officials at the State Department and the Pentagon have strong reservation about any new U.S. commitment to international peacemaking efforts, and the administration so far has given a cold shoulder to proposals offered last June by U.N. Secretary General Boutros-Ghali.——*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, September 21, 1992, p. 48

(国務省と国防総省の古参の政府高官は、国際平和維持活動にアメリカがどんな形にせよ、新たに関わり合いを持つことに強い懸念を持っている。ガリー国連事務総長が去る6月に申し出た提案には、アメリカ政府はこれまで冷淡な態度を取ってきた。)

cry on someone's shoulder

She has not availed herself of what the rest of us do—crying on someone's shoulder. She has extraordinary self-possession and discipline.——*The New Yorker*, May 30, 1994, p.74.

(彼女は我々他の者がすることには頼らなかった。つまり誰かに悩みを聞いてもらうことはしなかった。彼女は並外れた冷静さと躰けが身につけているからである。)

to cry on someone's shoulderは「誰かの肩で泣く」から「誰かに悩みを聞いてもらう」ことをさす。a shoulder to cry onという形でよ

く使うが、これは「悩んで[困って]いる時やさしくしてくれる人、悩みを聞いてくれる人、やさしくて頼りがいのある人、(悩んで[困って]いる人への)思いやり、同情」という意味がある。

steal the show

On the political front, two small islands took up a great deal of time: Haiti and Cuba. Fidel Castro *stole the show* again, as he did at the first summit in Guadalajara in 1991 and in Spain the following year. No one brought up the U.S. embargo until Fidel did.—*Newsweek*, June 27, 1994, p.35.

(政治の局面では、小さな2島・ハイチとキューバに非常に多くの時間を取られた。キューバのカストロ首相にいたっては再び世界の注目を集めた。1991年にGuadalajaraで開催された最初のサミットでも、翌年スペインで開催されたサミットでも同様であった。カストロ首相が持ち出すまでは誰もアメリカの通商停止問題は議題に持ち出さなかったのである。)

to steal the showは「(脇役のはずの存在が)人気をさらう」ことである。このshowは「芝居」とか「見せ物」の意味。「芝居を(主役から)盗んで自分のものにしてしまう」、つまり「脇役が主役を食う」ことをさす。

shove~to the sidelines

While Britons may not feel wholly European, they don't relish *being shoved to the sidelines* of the evolving Eurogame. In an interview with *Newsweek* two months ago, Thatcher buoyantly dismissed the idea that her decade was finished. "Thatcherism is for centuries," she declared.—*Newsweek*, November 26, 1990, p.24.

(イギリス人は完全にはヨーロッパ人的物の考え方をするとは思っていないかもしれないが、徐々に変化しているEuro-gameから脇に追いやられるのは好まない。2カ月前のニューズウイ

ーク誌とのインタビューで、サッチャー・イギリス首相の10年間にわたる政治生命は終わりであるという世論を、首相は楽天的に問題にもしなかった。「サッチャー主義は何百年も続きますよ」と彼女は宣言した。)

sidelineは「(サッカー、テニスなどの)サイドライン」のことであるが、to shove~to the sidelinesは「~を脇に追いやる、傍観者の立場に追いやる」ことである。このsidelineは様々な動詞と結合して多彩な表現が可能である。筆者が収集した用例を見ると、to watch~from the sidelines; to spend~on the sidelines; to hover on the sidelines; to sit on the sidelines; to chafe on the sidelinesがある。

a sink-or-swim economy

In cities, the transition to a market economy has raised incomes and expectations, forcing many to reevaluate their lot and, increasingly, their spouses. People are more aggressively shaping their personal lives. They say they want love in their marriages, not merely convenience. Other marriages are falling victim to the pressure and longer work hours of a *sink-or-swim economy*. A recent government study reported that numerous divorces occur when one spouse gets rich or finds a richer partners.—*International Herald Tribune*, June 28, 1994.

(都市では、市場経済への移行により、収入が増え、期待感も高まり、多くの人々は自分の運命、さらに配偶者を見直すことができるようになった。もっと積極的に各自の私生活を建て直している人もいる。結婚生活では便利であるという理由だけで結婚するのではなく、愛情が欲しい、と彼らは言っている。成功するか、破綻するか分からない経済に起因するプレッシャーと、一層長くなった労働時間の犠牲になっている結婚生活もある。最近の政府の研究発表によると、一方の配偶者が金まわりがよくなったり、あるいは自分より金持ちのパートナーにめぐり合っ

た時、離婚に至るケースが多いという。)

sink-or-swimは「(特に自分の力で) うまく行くか失敗に終わるか、のるかそるか、いちかばちか(事態のきわどさを強調するのに用いる)」という意味である。従ってa sink-or-swim economyは「成功するか、あるいは破綻するか分からない経済」のことである。sink-or-swimという成句は、昔、魔女の疑いがある者を水中に投げ入れて、沈めば魔女でない、浮かべば魔女、とした試罪法との関連から由来している。

get under someone's skin

Clinton and Kantor are more than willing to help in that effort, which they consider imperative for long-term stability in Asia. But they must be careful. *Getting under this skin* requires a scalpel rather than an ax.—*TIME*, February 28, 1994, p.21.

(クリントン大統領とカントー商務長官はその方面で支援することをこのうえなく喜んでいる。この支援はアジアにおける長期安定のためには絶対必要なものである、と2人は考えている。しかし二人とも気を付けなければならないことがある。アジアの安定をスムーズに定着させるためには、斧よりむしろ外科用メスの方が必要である。)

to get under someone's skinには二つの全く違った意味があり、一つは「気に障る」、もう一つは「(知らぬ間に) ~の気持ちをとらえる」である。一方が「不愉快」であるのに対して、他方は「(少なくとも本人にとっては) 愉快」というように、これら二つの意味は、一見かけ離れているようにみえるが、この英語本来の発想に立ち返ってみると、根は同じものであることが分かる。つまりto get under someone's skinは、文字通りには「(何かが) 皮膚の下に入り込んでしまう」ということ。例えば、とげとかごみとか、嫌な物、不愉快な物が入ってしまった場合、これは「気に障る」のが当たり前で、逆に、自分にとって快い物、好きな物が入ってしまったば、「気持ちをとらえる」ことになる。どちらの意

味になるかは、文脈によって判断するしかない。上記英文中の*getting under this skin*は文脈からして「気持ちをとらえる」ことを言っており、筆者は意識して「アジアの安定をスムーズに定着させるためには」と訳しておいた。

save one's own skin

Maybe I should be even more explicit: Sarajevan truly think that for Karadzic, a steady agreement to withdrawal from the mountains is only a way of *saving his own skin*. It is only a way of saving his army and weapons.—*TIME*, February 21, 1994, p.35.

(多分私はもっとはっきり発言すべきでしょう。すなわちSarajevanが本当に考えていることは、Karadzicが山岳地帯から撤退するために迅速に協定を締結することは、自分だけ助かろうとする一つの方法にすぎない、ということである。自分の率いる軍隊と武器を救出する一つの方法にすぎないのである。)

to save one's own skinは「自分だけ助かろうとする」という意味。「自分の皮膚を助ける」とは、「皮を剥がされないようにする」、つまり「自分の身を守る」ということである。この場合のskinは「身」とか「生命」といったほどの意味である。次のようにskin-savingという形でも使う。

Washington is prepared to wait some weeks while sanctions strangle the economy, also watching to see whether a rattled elite decides to work out some *skin-saving* deal.—*TIME*, June 27, 1994, p.24.

(アメリカ政府は制裁を加えることによって経済が窒息する間の数週間は、待機する準備をしている。また、不安にかられたエリートが何か保身の策を立てる決定を下すかどうか、確認するために監視もしているのである。)

skin-deep

The flutter of concern over the North Korea issue last week demonstrated that the

political wars now raging in Japan are much more than *skin-deep*. There are clear divisions in Japanese politics that are disguised by ideologically diverse coalition governments.——*Newsweek*, July 4, 1994, p.13.

(先週起きた北朝鮮の問題で日本政府は動揺してしまい、日本で今荒れ狂っている政争は非常に根深いものがあることを、露呈する結果となった。日本の政治は明確に区分されているのであるが、イデオロギー上異質な連立政権を作って、国民を欺瞞する政治を行っているのである。)

*skin-deep*とは皮膚の深さはとても浅いことから「表面だけ」といったほどの意味である。これは英語の諺Beauty is only skin deep. から来ている。この諺の意味は「美貌は皮一重」という意味で、顔が美しいからといって、心も美しいとは限らない、ということ。この表現はイギリスのJohn Davies of Herefordが1606年に書き下ろした芝居に出てくるBeauty's but skin deepが原形とされている。アメリカでも長年、この形で使われていたが、現在ではis onlyの形が一般的で、女性についてのみ使う。

the sky is the limit

Little wonder. Simpson has cobbled together an all-star team to prove he's innocent of stabbing to death his ex-wife, Nicole Simpson, and her friend Ronald Goldman. "You can spend as much as you want on a case like this. *The sky is the limit*," says Miami lawyer Roy Black. Nobody knows for sure how much Simpson will spend. His lawyers aren't saying.——*USA TODAY*, August 8, 1994.

(道理でSimpsonがオールスターチームを編成したのは、先妻Nicole Simpsonと彼女の友人のRonald Goldmanに対し刺殺罪を犯していないことを証明するためであった。「このような犯罪には使いたいだけ金を使ってよい。制限はありませんよ」とマイアミの弁護士Roy Blackは言

っている。Simpsonがどのくらい金を使うか誰も確実に知っている者はいませんよ。彼の弁護士連中も口を閉ざしているし。)

the sky is the limitは「制限[限界]なしである」という意味。「空が限界である」とは、空はどこまで行ってもきりが無いから、結局「限界がない」ということ。日本語の「天井知らず」という発想に近い。

the sky really is falling

Mr.Murray has been sounding his warnings since at least 1984, when he proposed his thought experiment in the book "Losing Ground." But he rose to new prominence last October with an article in The Wall Street Journal that predicted the rise of a large white underclass. "Every once in a while *the sky really is falling*," he wrote. Even Mr. Clinton praised his analysis as "essentially right" while questioning his prescription.——*International Herald Tribune*, April 23, 1994.

(Murrayが少なくとも1984年以来警鐘を鳴らしていたのは、「Losing Ground」という著書の中で彼の理念を実験することを提案した時であった。しかし彼が去る10月、新たに頭角を現したのは、多数の白人労働者階級の蜂起を予測した記事を、ウォール・ストリート・ジャーナル誌に掲載した時であった。「時々は起こりそうにもないことが現実に関わりつつある」と彼はその記事の中で書いていた。クリントン大統領でさえ彼の処方箋に疑問を持てはいるものの、その分析は「本質的に正解である」と称賛した。)

the sky really is falling (空が本当に落ちつつある)ということは、現実に関わりつつあることであるが、ここでは比喩的に「信じがたいことが本当に起こりつつある」ことを述べている。

a slap on the wrist

A few industry observers had anticipated the worst: a potential breakup of the \$4.5

billion software developer. *Newsweek* predicted the Justice Department would probably do something “more than a *slap on the wrist*.” —*Newsweek*, July 25, 1994, p.32.

(業界のオプザーバーの中には最悪の事態を予測していた者もいた。つまり資本金45億ドルのソフトウェア開発会社が倒産する可能性があるということである。司法省は多分“かなり厳しい非難”をするであろう、とニュースウィーク誌は予測を立てた。)

a slap on the wristは「手首をぴしゃりと張ること」だから「小言、軽い [なまぬるい] 叱責」のことをさす。

employ the sledgehammer

Ted Kennedy is at bottom a brilliant Irish pol, who skillfully *employs the sledgehammer* or collegial accommodation as needed, and whose goals are achieved at an astonishingly high rate. His thirty-two years in the Senate rank him in seniority behind only Strom Thurmond, Robert Byrd, and Claiborne Pell. —*The New Yorker*, May 23, 1994, p.45.

(Ted Kennedyは実際は頭の切れるアイルランド系の政治家で、必要に応じて大胆な手腕を発揮するかと思うと、大学の施設を私用するなど剛柔巧みに使い分けた。さらに彼の目標の達成率は驚くほど高い。上院で32年間議員活動をしてきたKennedyは年功序列でいうと、彼の上にいるのは、Strom Thurmond, Robert Byrd, そしてClaiborne Pellだけである。)

sledgehammerは「(鍛冶屋が両手で使用する)大ハンマー」のことであるが、to employ the sledgehammerは上記英文中では比喩的に用いられて、筆者は「大胆な手腕を発揮する」と訳しておいた。日本語に「大ナタを振るう」という表現があるが、英語では「大ハンマーを使う」と言っている。Kennedy議員は時によっては勇猛果敢な議員活動をするを言おうとしていると思われる。

roll up one's sleeves

“Slow down your lives. *Roll up your sleeves*. And find that quiet time to help your children improve their reading. The old-fashioned idea of parents reading to their children” still works. —*USA TODAY*, August 29, 1994.

(「生活のテンポを落とさない。袖をまくり上げてから仕事に取りかかりなさい。それからあの静かな時間を見つけて、あなたの子供たちももっと上手に本が読めるように教えてあげなさい。両親が子供たちに本を読んでやるという古風な理念」はいまだに役立っているのである。)

have something up one's sleeve

For Mr.Yeltsin, the rejection of Mr.Gaidar represented a political slap in the face, but hardly a knockout blow. Despite declining popularity, he remains the most authoritative political figure in the country, with a popular mandate that does not expire until 1996. The president is believed to *have* several reserve candidates for prime minister *up his sleeve* when the time finally comes to sacrifice Mr.Gaidar. —*International Herald Tribune*, December 10, 1992.

(エリツイン大統領にとって、Gaidar氏が否決されたことは政治的に痛打を浴びることになったが、決定打とはとても言えなかった。人気が落ち込んでいるとはいえ、エリツイン大統領は依然としてソビエト国内では最も権力のある政治家であり、1996年までの任期中はソビエト国民から大統領としての権限を与えられているのである。Gaidar氏を最終的にあきらめなければならない時は、大統領は首相になる何人かの予備候補の駒を秘かに持っている、と思われる。)

to have something up one's sleeveは「(計略などを) こっそり用意している」という意味で用いる。to have a card up one's sleeveという

表現があるが、「トランプを袖の中に隠し持つ」という意味で、トランプゲームにおけるいんちき行為の一つである。この表現のうちa cardがsomethingに変化したものが見出しの英語である。文字通りには「袖の中に何か隠し持っている」となるが、somethingは、常に「企み」を意味し、もっぱら「何かしら企んでいる」「何か企みがある」といった比喩的な意味で使われる。

wear one's heart on one's sleeve

There was a young woman from Cleveland who wore her heart on her sleeve and asked Eric D. Fingerhut if he'd like to come over to dinner some time.—*International Herald Tribune*, March 31, 1993.

(Cleveland出身のある若い女性は、恋心を隠すことができず、「Fingerhutさん、いつか私の家に夕食を食べに来ない」と誘ってみた。)

to wear one's heart on one's sleeveは「感情[心の内]をすぐ表に出す」という意味。逐語訳すれば「袖に自分の心を結びつける」こと。昔、イギリスで、男が恋人にもらったりボンやハンカチなどを袖に結んだ習わしがあったことからきた表現である。

smoking gun

People in both parties said they were withholding judgment to see the ultimate resolution of the Clinton's participation in an Arkansas real-estate venture. Federal investigations are examining the Clinton's investment in the Whitewater Development Co. and its relationship to a failed savings and loan association. "We have only seen and heard a lot of conjecture, no *smoking gun*," said Odie Wright, a security officer in Chicago who is an independent. "And until there is, I'm remaining neutral."—*International Herald Tribune*, March 14, 1994.

(クリントン大統領がアーカンソー州の、ある不動産会社に関与したかどうかに関する最終的

解決を見るまでは、判断を控えていると両党の議員は発言していた。大統領がホワイトウォーター開発会社に投資したか、またこの会社が倒産した貯蓄貸付組合と関係があったどうか、連邦調査官は調査しているところである。「我々は多くの憶測を見たり、聞いたりしてただけで、決定的証拠は見たり、聞いたりもしていない。だからその証拠が出るまでは、私は中立の立場でいますよ」とOdie Wrightが発言した。彼はシカゴで今公安警察官をしていて、共和党支持者でも民主党支持者でもない。)

smoking gunは「煙を出している銃」のことだから、まだ銃を使ったばかりである。ここからsmoking gunは「(犯罪などの) 決定的証拠」という意味になる。諺のThere is no smoke without fire (火のない所には煙は立たない) と一脈通ずるところがある。この諺のsmokeは「証拠」といった意味で使っているが、次のsmokeはこれとは反対に「実体のないもの、もやもやした状態」という意味である。

A promise to collect more taxes from foreign corporations based in the United States is probably more *smoke* than substance.—*International Herald Tribune*, September 25, 1992.

(アメリカに本社のある外国企業からもっと税金を徴収するという公約は、多分実体はなく煙をつかむようにもやもやしたものであろう。)

hit a snag

An agreement between Russia and Estonia on a withdrawal of Russian troops *hit a snag* Wednesday when negotiators from the two countries were unable to complete an accord on the dismantling of a Russian nuclear reactor.—*International Herald Tribune*, July 28, 1994.

(ロシア軍の撤退に関するロシアとエストニア間の会話は水曜日、行き詰まってしまった。この日には両国の交渉団は、ロシア核高炉の解体について協定を完結することはできなかったの

である。)

snagは水中から突き出た船の進行を妨げる「倒れ木、沈み木」のことで、転じて「思わぬ障害[故障、欠点]」のことである。to hit a snagは「暗礁にぶつかる」という意味。

a snake

"I thought there was something about his face and his awkward personality that made us treat him unfairly," he went on. "A lot of reporters saw him as *a snake*. But the thing you have to admire about him was his resilience."—*The New Yorker*, May 2, 1994, p.44.

(彼は発言を続けた。「我々が彼に対して不当な行動をとってしまうのは、彼の表情とつむじまがりの個性が原因である」と私は思った。多くの記者は彼を陰険な人間であると見ていたが、彼を賞賛してよいことはといえば、彼は立ち直りが早いということであった。)

snake (へび) は欧米人には陰険・冷淡な動物であるとみえ、比喩的になると「陰険 [冷酷、狡猾] な人」という意味がある。

stock rises

Mr.Mandela's American poll-taker, Stanley Greenberg, has found that every time Mr. Mandela attacked Mr.de Klerk during the campaign, Mr.Mandela's *stock rose*. And every time Mr.de Klerk attacked Mr.Mandela, Mr.Mandela's *stock also rose*.—*International Herald Tribune*, April 16, 1994.

(マンデラ候補のアメリカ人人頭税制度支持者であるStanley Greenbergが気づいたことであるが、大統領選挙戦中マンデラ候補がデ・クラーク大統領を攻撃する度に、マンデラ候補の株が上がり、またデ・クラーク大統領がマンデラ候補を攻撃する度に、マンデラ候補の株もまた上がった。)

日本語では人の評価、信用などが上がる時、「株が上がる」というが、英語でも上記のよう

にstock risesという。日本語・英語でたまたま一致した例である。

put~in the economic soup

With inflation-fighting Alan Greenspan at the helm,the Federal Reserve Board could be expected to ratch up short-term interest rates. That could stifle recovery and *put* Clinton back *in the economic soup* as the 1996 presidential election approaches.—*U. S. NEWS & WORLD REPORT*, December 15, 1992, p.50.

(インフレと戦っているAlan Greenspanが会長の座に就いているので、連邦準備制度委員会ならば短期利率に歯止めをかけることが期待できる。そうなれば、1996年の大統領選が近づくにつれ、経済回復の息の根を止め、クリントン大統領を再び経済的苦境に陥れることができるであろう。)

soupには「スープ」以外に「どろどろしたもの」、さらに転じて「苦境、泥水」といった意味もある。to put~in the economic soupは「~を経済的苦境に陥れる」という意味になる。in the soupという表現は、落馬して泥水(soup)の中に倒れる、に由来しており、競馬用語から生まれたものと思われる。

barn-burning speeches

Some of his friends say it is naive to think the Perot phenomenon was unplanned. They say he has been quietly building a following over the past few years, giving a series of *barn-burning speeches* around the country and constructing a strongpublic reputation. Whatever preparation he made, however, is not enough to account for the explosion that has occurred.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, June 15, 1992, p.26.

(ペロー現象は仕組まれたものではないと考えるのは単純である、と言う友人もいる。彼らの話によると、ペロー候補は過去数年間にわたっ

て静かに支持者を増やし、全米を回って納屋が燃えんばかりの熱烈な演説を次々にし、大衆の間に根強い支持を築いてきた、という。しかしながら、ペロ－候補がどんな準備をしてきたにせよ、彼に対する爆発的人気を説明するには十分とはいえない。)

barn (納屋)の中には穀物や干し草などが置いてある。アメリカでは家畜小屋兼用である。だから火事になればぱっと燃え上がる。そのbarnが燃え上がる演説 (barn-burning speeches) とは、「火を吐くような、熱烈な演説」のことである。

put one's official stamp on~

For the past four years, Western intelligence agencies have suspected Sudan of playing a major role in promoting Islamic terror around the world. But there still hasn't been any real proof offered: no reputable eye-witnesses, no photographs, no documents. Nevertheless, U.S. last week *put its official stamp on* the proposition, adding the country to its short list of pariah states sponsoring terrorism.—*TIME*, August 30, 1993, p. 24.

(スーダンは世界中にイスラム教の恐怖を煽り活発に動いているのではないかと西側諜報機関は過去4年間疑いの目で見て来た。しかし依然として本当に証拠は何もあがっていない、信頼できる証人もいない、写真も証拠書類もない。それにもかかわらず、先週アメリカはスーダンの関与を公式に認め、スーダンをテロ行為のスポンサーとなっている最下層国家の短いリストに追加した。)

stamp (捺印によってできたしるし、公印、証印) を押すということは、書類であればその書類の内容を認めることになる。従って上記英文中の *to put its official stamp on~* は「~を公式に認める」ことをさしている。

his star shone so brightly

Since then, Mr. Cuomo has dominated the politics of this state, and at times *his star shone so brightly* that he was considered a favorite to become his party's presidential nominee.—*International Herald Tribune*, June 4, 1994.

(その時以来、Cuomo知事はこの州の政治を牛耳ってきた。その上時々彼の運勢の星が非常に明るく輝き、彼の所属する政党の大統領候補に任命される有力馬と見なされた。)

この場合starは「運勢の星」といったほどの意味で使われている。また日本語でも「人気スター」というように英語でも *a rising star; a glowing communist star* などという。また *stars in one's eyes* (意気揚々、大得意) という表現もあり *he has stars in his eyes* などのように使う。

cast the first stone

Asked whether Clinton's morals hurt the candidate, every man confessed to troubles of his own and refused to *cast the first stone*. What did they like most about him? "He worked his way through Yale. He identifies with the average person." Other positive buzzwords were "forceful," "creative," "effective."—*Newsweek*, November 16, 1992, p. 36.

(クリントン候補の品行が候補自身の足を引っ張るかどうか質問されると、誰もが自分自身の欠点を告白し、真先に非難することを拒否した。クリントン候補のどこが一番好きか、と尋ねられると、答えて曰く。「彼は苦学してイエール大学を卒業したし、普通の人と何ら変わっているところはないと思っている」。他の肯定的なキャチフレーズは「力強い」、「創造的である」、「有能である」ということであつた。)

to cast the first stone は「真先に非難する」という意味である。この成句は新約聖書のヨハネ福音書8章7節にある話から生まれたもので

ある。姦通罪を犯した女が、石で打ち殺す刑に処せられようとした時に、イエスがまわりに集まった群衆に向かって次のように言った: But Jesus...said unto them. He that is without sin among you, let him first cast a stone at her... (しかしイエスは……彼らに言われた、「あなたがたの中で罪のない者が、まずこの女に石を投げつけるがよい」。そうするとまず老人から一人ずつその場を立ち去った、という話である。人間は年を重ねるにつれてそれだけ犯した罪も多くなる。若い人でもそれなりに罪を持たない人間はいない。人間誰でも罪を犯さない者はいないということを、ここでイエスは教えたようしたのである。

drop like stones

Europe is dying, Europe is practically dead. Its vaunted exchange-rate mechanism lies in tatters. The pound sterling, the lira and the peseta have dropped like stones. Britain wallows in its longest postwar recession. French economic growth is slowing, and France's president has cancer.——*Newsweek*, October 19, 1992, p.20.

(ヨーロッパは死に体だ。ヨーロッパは事実上死んでも同然である。ヨーロッパ自慢の為替相場機構はずたずたに寸断されている。英貨ポンド、リラ、ペセタの価値も急落した。イギリスは戦後最長の景気後退にのたうっている。フランスの経済成長は低迷しており、大統領はガンを患っている。)

物価などが急落下するのを to drop like stones という。to plummet と同意である。

the eye of the storm

Suddenly, Japanese politics has become as turbulent as it has even been in the postwar era, and Ichiro Ozawa is in the eye of the storm. The LDP has seen plenty of splinter groups before.——*Newsweek*, January 18, 1993, p.10.

(日本の政治は突然戦後体験したと同じような混乱状態に陥り、小沢氏がその台風の目である。自民党は以前にも何度も党の分裂があった。)

eye は「中心」という意味で使っており、日本語でも「台風の目」という。英語とたまたま一致した表現である。

the storms will die down soon

Mr. Clinton insists that various allegations of financial and sexual misconduct were fully aired during the 1992 presidential campaign, even though additional allegations have emerged since he was elected president, many of them at odds with explanations given during the campaign. Indeed, the appointment of a special counsel, Robert B. Fiske Jr., to investigate the Whitewater allegations occurred in large part because of such disparities and seeming contradictions. Nor does it seem very likely that the storms will die down soon.——*International Herald Tribune*, May 13, 1994.

(クリントン大統領の主張によると、金銭がらみの事件とセクハラに関して様々な告発が、1992年の大統領選挙戦中、いやというほどマスメディアに流されたという。しかし大統領の主張にもかかわらず、当選以来さらに他の事件が発覚し、その多くは選挙戦中の説明とは食い違っているのである。実際、ホワイトウォーター事件調査のために特別弁護士 Robert B. Fiske二世が任命されたが、これは主にそのような食い違いや表面上の矛盾が出てきたからである。またこの大騒ぎはすぐにおさまる気配は全くない。)

the storms will die down は「大騒ぎがおさまる」という意味で用いている。

be a stranger to

The debate about Canada's future zeroed in on what really galvanizes Canadians in winter: hockey. Roger Pomerleau, a Bloc back-

bencher who *was a stranger to irony*, noted the absence of Quebecers on "Team Canada, this country's national hockey team."—*The New Yorker*, May 30, 1994, p.52.

(カナダの将来に関して、カナダ人が本当に熱中するウィンタースポーツ・ホッケーに話題が集中した。皮肉を解さないBloc選出の平議員 Roger Pomerleauは、「カナダのホッケーナショナルチーム・Team Canada」にはケベック州出身の選手がいないことに気が付いた。)

strangerは「不案内者、門外漢」という意味であるが、be a stranger to poverty (貧乏の味を知らない) のような表現でよく使う。be no stranger toの形でよく使う。次に紹介する。

Having driven a Seattle Metro bus for the past 6 and a half years, Charles Robinson, 37, is *no stranger to* the nightly drama played out on city streets.—*Reader's Digest*, June, 1994, p.159.

(37才のCharles Robinsonは6年半もシアトルメトロバスの運転手をして働いてきたので、シアトルの街で毎晩最後まで繰り広げられる恐ろしい事件のことはよく知っている。)

a straw in the wind

You can argue that with the economy finally in gear, commodity prices and labor costs will begin to edge up. Could the Teamsters strike be *a straw in the wind*? Then again, you can argue that with enormous global capacity, inflation [and thus interest rates] will stay in check.—*TIME*, April 18, 1994, p.36.

(経済がようやく上向きになれば、物価と労働コストはじりじり上昇し始めるものだということは立証できる。Teamstersのストライキは今後の動向を示すものとなりうるだろうか。それに強力なグローバルな力を結集すれば、インフレ [従って利率も] を食い止められるということも立証できる。)

a straw in the windは「風向き [今後の動向]

を示すもの、(かすかな) 兆候」のことである。この表現はイギリスの法学者・東洋学者のJohn Selden (1584~1654) の *Table Talk* (1689年、死後出版) にある次の言葉に由来している。: Take a straw and throw it up into the Air, you shall see by that which way the Wind is. (一本の藁を取って空中に投げてみよ、それによって風がどちらに向きかが分かる)。いずれにせよ、風の中に一本の藁を投げれば、たちまち吹き飛んでいってしまう。そのように藁は頼りないものである。次に紹介する用例は「頼りないもの」という意味で使っている。

They are wonderful people—good, patriotic, idealistic people. What they need to do now is to stay organized. As individuals, they're like *straws in the wind*, but together they will be a real force that both parties will be forced to deal with.—*Newsweek*, July 27, 1992, p.36.

(彼らはすばらしい人間だ。善良で、愛国心があり、理想を追求する人間だから。彼らが今しなければならぬことは、団結をくずさないことである。ばらばらになったら、風に吹き流される藁のように頼りない連中なのだ。しかし力を結集すれば、両政党とも無視できない現実的存在になるであろう。)

the straw that broke the camel's back

When Philip Morris Cos. called a news conference to publicize the filing of a \$10 billion lawsuit against ABC Broadcasting a few weeks ago, the action escalated the bitter confrontation between tobacco companies and their critics. Philip Morris charges that ABC repeatedly accused the company of lacing cigarettes with extra nicotine to make them more addictive. Philip Morris denies the reports as false and reckless. "The ABC reports were *the straw that broke the camel's back*," says analyst Emanuel Goldman.—*Newsweek*, July 20, 1992, p.30.

(Philip Morris社は記者会見をして、数週間前ABC放送に対し百億ドルの訴訟を起こしたことを発表した。するとタバコ会社各社とその批判者との間で激しい対決がエスカレートしていった。Philip Morrisの告発によると、もっと習慣性を持たせるためにタバコに余分のニコチンを混入させたという理由で、ABC放送が同社を繰り返し非難したという。その報道はでっちあげで、無謀なものであると彼は否認している。

「ABC放送の報道は忍耐の限界を越える最後の決定的打撃を与えた」と評論家Emanuel Goldmanは述べている。

the straw that broke the camel's backは「破綻をもたらす最後の出来事、敗北[失敗、破滅]を決定づける物事、(忍耐などの限界を越える)最後の決定的な一撃」という意味である。この表現はIt is the last straw that breaks the camel's back.という諺からきている。「らくだの背を折るのは最後の藁である」、つまり、どんどん荷を負わせて、もうこれ以上は無理というところまできているのに、さらに荷を負わせれば、それがたとえ藁一本のようにごく軽い物であっても、らくだの背は折れてしまう。この諺の中のthe last straw(もうこれ以上は我慢できないこと、忍耐の限度)だけを使うこともある。

Many nihilistic kids have access to guns and cars. Sporadic attacks on commuters and residents might be *the last straw* that pushes much of the remaining middle class out of the cities.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, September 27, 1993, p.18.

(すぐ銃や車を手にいれる虚無的な考えに染まった子供が多くなっている。彼らは通勤者や住民を時々襲うが、これはもう我慢の限界を越えているものであり、このために残留組の多くの中流階級は都市から逃げ出している。)

pull one's strings

Ozawa, the man who really *pulls Shinseito's strings*, is an object of much concern and trepidation. Ozawa used to be a key

power broker allied to the L.D.P.'s most scandal-damaged faction.—*TIME*, August 9, 1993, p.14.

(新生党の本当の黒幕小沢氏は、周囲に大きな不安と動揺を与える人物である。彼は以前は自民党の大物で、リクルート・スキャンダルで最も痛手を負った派閥の一員であった。)

to pull one's stringsは「(陰で)糸を引く、裏であやつる、有利なようにうまく計らう、コネを使う」という意味である。この表現は本来「(操り人形を動かすため)糸を操る」という意味。その他「ひも付きでない」という場合with no strings attachedという形で使う。

“What we are trying to do here is establish peace—and that's all, *with no strings attached*,” Reynold said. “Nobody should be afraid of it.”—*USA TODAY*, September 8, 1994.

(「我々がここで実行しようとしていることは、平和を築くことである。それだけであって、何のひも付きでもない。だから我々の行動を誰も恐れるべきではない」とReynoldは言った。)

clutch one's purse strings tighter

Japan's economy is struck in reverse, and concern is mounting that the country may be slipping into a dreaded double-dip recession as battered businesses cut jobs, investment, wages, while *consumers clutch their purse strings even tighter*.—*U.S. NEWS & WORLD REPORT*, September 27, 1993, p. 66.

(日本経済は不景気の泥沼にはまり込んでしまい、日本は心配された年金と給料の二重取り不景気に陥ってしまうかもしれないという不安が広がっており、それに不景気に打ちのめされた企業は職場、投資、賃金を削減し、消費者は財布のひもをさらにしっかりと握りしめてしまっている。)

日本語でも「財布のひもを引き締める」というが、英語とたまたま一致した表現である。こ

れは反対に「財布のひもをゆるめる [開ける]」
という時はto open purse stringsという。

stump campaigning

Most members of Congress regard old-fashioned *stump campaigning* as something to be endured between media appearances. A weekend trip home once or twice a month is plenty.—*Newsweek*, October 8, 1990, p. 40.

(昔から続いている選挙区遊説は、大抵の議員は止むを得ないものと思っている。その合間をぬって彼らはメディアに出演するのである。月1、2回週末に選挙区帰りすることは議員にとって負担である。)

stumpは「切り株」、stump campaigningは「切り株に立って演説をして選挙運動をすること」をさす。開拓時代のアメリカでは、木の切り株を演説に用いたことからきた言い方である。その他on the stump (演壇に立って)、take the stump (演壇に立つ) がある。

a sunset industry

“Singapore,” says Dick van Hilten, chairman and chief executive of Shell’s local companies, “is aiming to become a completely integrated oil center.” Yet not so long ago, recalls a government official, “some people labeled oil refining as *a sunset industry*.”—*TIME*, July 23, 1990, p.40.

(シェル石油の支店長兼重役Dick van Hiltenは、シンガポールの狙いは完全に統合された石油センターを作ることである、と発言している。しかしそんなに昔の話ではないが、「石油精製は斜陽産業であると決めつけた人がある」とある政府高官は思いで話をしてくれた。)

sunset (日没) は比喩的になると「(物事の) 終わり、晩年」を意味する。

swim upstream

Tall, thin and ramrod straight, Montanelli has always prided himself on his independence. “I like to *swim upstream*,” he says. Born in Tuscany in 1909, he bucked his father’s wishes by passing up a diplomatic career in favor of journalism.—*TIME*, August 22, 1994, p.61.

(背が高くて、瘦せていて、背骨が真っ直ぐなMontanelliは自分の独立独歩の人生をいつも自慢してきた。「私は時勢に逆らう生き方が好きなんだ」と彼は告白している。1909年にTuscanyで生まれた彼は父親の期待に頑固に抵抗して、外交官の道は捨て、ジャーナリズムの世界に入った。)

to swim upstreamは「上流に向かって泳ぐ」ことから、ここでは比喩的に「時勢に逆らう」ことである。to swim against the tide [current, stream] と同意である。

参考文献

- Ivor H. Evans, *Brewer’s Dictionary of Phrase and Fable* (Great Britain, 1989)
Sheila Dignen, *Longman Dictionary of English Language and Culture* (Great Britain 1992)
東信行・諏訪部仁 訳編：イディオム英和辞典、研究社 (1991)
松田徳一郎 他編集：リーダーズ英和辞典、研究社 (1984)
ジェームズ・ロジャーズ著・迫村純男 訳：英語表現ルーツ辞典、講談社 (1989)
ヘレン・ポスト・斎藤宏 著：口語英語の比喩表現、研究社 (1977)
ジアン・マケレーブ・安田一郎 共著：アメリカ口語辞典、朝日出版社 (1994)
曾根田憲三・Kenneth O. Anderson 共著：英語イディオム知識事典、荒竹出版 (1986)